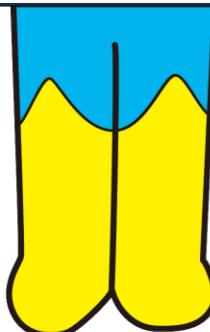


# 教職員研修計画

# 2026



**12月暫定版**  
**(3月中旬に確定版を送付)**



岐阜県総合教育センター  
Gifu Prefectural General Education Center

作成中

3月の確定版にて  
掲載予定です





# 1 研修コンセプト



## 岐阜県教育を通して「目指す人間像」

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

### 岐阜県が求める教師像

児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師

- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師 **【高い倫理観・使命感】**
- ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師 **【確かな専門性】**
- ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師 **【学び続ける向上心】**

### 目指す姿

### 自ら学び続ける教職員

#### 研修の基本方針

指標に基づき、教職員が自らキャリアアップを図る研修の充実

– 岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する**指標と研修履歴の活用** –

#### 研修に関する重点

- ①新たな研修プログラムによる**自己課題の明確化と主体性の向上**
- ②今日的な教育課題に関する講座の充実による**対応力の向上**
- ③個別最適な学びと協働的な学びによる**実践的指導力の向上**



# 2 教職員研修計画2026の主な構成

- 「岐阜県『教員のキャリアステージ』における資質の向上に関する指標」及び「第4次岐阜県教育振興基本計画」に基づいた研修体系となっています。
- 「教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律(令和4年法律第40号)」を受けて、指標に加え、「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について【岐阜県教育委員会版】」を踏まえた内容となっています。
- PDCAサイクルで各種研修の改善を図り、新たな研修観に基づいた研修の充実を図っています。
- 今日的な教育課題への対応力を高めるため、喫緊の課題や、「令和の日本型学校教育」の構築を目指した教育に関する講座の充実を図っています。
- 日々の実践につながる指導力の向上を図るため、ねらいや内容に適した個別最適な学びと協働的な学びによる研修を実施するとともに、校内外における日常的な自らの学びを支援します。



### 3 令和8年度研修体系図

※ 講座番号は、6桁中の上4桁を表示



# 4 校長及び教員としての資質の向上に関する指標

## 校長(管理職)の指標

改訂版

| 項目               | 指標   | 求められる資質や能力等の具体例  | 関係法令等  |
|------------------|--|--|--|
| 経営ビジョン           | ○確かな教育理念と経営ビジョンを持ち、保護者・地域に信頼される学校経営ができる。                                       | <p>□憲法および教育基本法の理念に基づき、教育の目的の実現のために、組織の経営責任者として、使命感と責任感、子どもへの深い愛情や教職員への敬意をもって学校経営にあたることができる。</p> <p>□国及び県(及び市町村)の教育振興基本計画や教育方針等を踏まえ、社会に求められる教育の変化を見据え、学校の教育目標の設定とその具現のための学校経営ビジョンを教職員や児童生徒に具体的に示すことができる。</p> <p>□学校運営協議会制度や学校評議員制度を活用し、学校運営に保護者や地域の声を反映させるとともに、学校経営計画や自校評価、学校関係者評価等の公表により学校の説明責任を果たし、保護者や地域と信頼関係を築くことができる。</p> <p>□常に自ら研究と修養に励み、管理職としての資質・能力を磨くとともに、社会の変化や国・県(及び市町村)の動向に注視しながら学校経営に必要な知識と見識を高め、組織の長としての自覚を持ち、責任を持って学校経営に取り組むことができる。</p>   | ○教育基本法<br>○学校教育法<br>○学習指導要領<br>○教育振興基本計画<br>○地方教育行政の組織及び運営に関する法律 |
| 1 労務管理           | ○「子どものために」という教職員の熱意と労務管理を両立し、働きがいのある職場をつくり出すことができる。                            | <p>□労働安全衛生法(労働基準法)に基づき、産業医との連携のもと、常に教職員の正確な勤務時間の管理と心身の健康に配慮しながら、過重な業務や心理的な負荷のないよう、適切な労務管理を行うことができる。</p> <p>□「チーム学校」として効果的・効率的な業務遂行のための基本方針を明示し、業務の仕分けや平準化、行事の精選やスリム化、組織の見直しや再編等、教職員の働き方改革のためのマネジメントができる。</p> <p>□職場環境を悪化させるハラスメントについて、法令に従い、雇用管理上の措置義務を果たし、ハラスメントを許さない姿勢を明確に示すとともに、職員間のコミュニケーションを大切にして、風通しの良い職場環境をつくることができる。</p>   | ○労働基準法<br>○労働安全衛生法<br>○労働施策総合推進法<br>○男女雇用機会均等法                   |
| 2 人材育成           | ○職員に対する温かさを持ち、キャリアデザインを共有して適切に指導するなど、人材を育成することができる。<br><small>組織マネジメント</small> | <p>□組織の長として人材育成の責務を自覚し、定期的な面談等を通して、教職員一人一人の強みやキャリアステージに応じた課題を明確にしながら、公正かつ厳正な人事評価とキャリアアップに資する適切な指導・助言を行うことができる。</p> <p>□職員団体の年齢構成も踏まえ、「仕事が人を育てる」ことを意識しながら、個々の職員の能力や適性を十分に發揮させ、組織の対応力を向上させる校務分掌の編制や主任等の任命、研修派遣や人事異動等、組織マネジメントの長としての責任を果たすことができる。</p> <p>□主任や中堅教諭等の適切な人材をセンターとしたOJT(現場内訓練)や校内研修を実施し、人材育成のための精神的なサポートができる組織を構築することができる。</p>  | ○地方公務員法<br>○教育公務員特例法   |
| 3 教育課程・学力向上・人材育成 | ○学力向上に関する具体策の成果を常に検証し、教育課程の改善と授業について的確な指導ができる。<br><small>カリキュラム・マネジメント</small> | <p>□新学習指導要領の趣旨を踏まえ、「社会に開かれた教育課程」の実現をめざし、新しい時代を生きる子どもたちに必要な力(「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力」、「学びに向かう力、人間性」)を明確にした上で、教科横断的な視点に立って、児童生徒の心身の発達段階や特性および学校や地域の実態を考慮しながら、適切な教育課程を編成することができる。</p> <p>□教育課程の実施においては、教職員が相互に連携しながら、学校の特色を生かしたより質の高い教育を実践できるよう指導・助言するとともに、PDCAサイクルを機能させ、組織的かつ計画的に学校の教育活動の質の向上を図ることができる。</p> <p>□Society 5.0 の時代を見据え、ICT の積極的な活用により学習効果を高めるとともに、児童生徒1人1台端末の学習環境において、新しい技術や発想を取り入れた授業改善に取り組み、学びの個別最適化を進めることができる。</p>   | ○学校教育法<br>○学校教育法施行規則<br>○学習指導要領<br>○学校教育の情報化の推進に関する法律            |
| 4 生徒指導           | ○いじめや不登校等、生徒指導上の諸問題に対し、関係機関と連携し、リーダーシップを発揮して組織的に解決を図ることができる。                   | <p>□生徒指導上の諸問題に対して、自らリーダーシップを発揮して、保護者及び関係諸機関と連携を図りながら、未然防止・早期発見・早期対応に努めて問題の解決を図るとともに、指導の過程を通して生徒の成長と教職員の指導力の向上を図ることができる。</p> <p>□特にいじめの対応については、いじめ防止対策推進法、学校いじめ防止基本方針の趣旨を十分に踏まえ、法令等に則り、正確な事実の把握と情報の共有、保護者との連携、的確な判断と迅速で組織的な対応を自ら陣頭指揮し、解決後も継続的な見守りや支援を行うことができる。また、「特別の教科道徳」の導入の趣旨を踏まえ、考え方議論する「道徳」への質的転換を図り、いじめの防止に積極的に関わろうとする児童生徒や教職員を育てることができる。</p> <p>□教職員と児童生徒の間で日常的な信頼関係が構築できるよう、生徒指導の状況や児童生徒の実態について十分に把握することとともに、児童生徒に関する情報共有が管理職まで確実になされ、校内組織が十分に機能するよう、校内体制を整備することができる。</p> <p>□人権感覚を磨き、各種法令及び指針等に則り、少数者や特別な配慮を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育相談や支援を推進するための校内体制を整備することができる。</p> | ○いじめ防止対策推進法<br>○障害者差別解消法<br>○義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律 |
| 5 服務規律・危機管理      | ○服務規律やコンプライアンスをはじめ、危機管理に対する高い見識と行動力がある。<br><small>リスク・マネジメント</small>           | <p>□服務の管理監督責任者として、常に教育公務員としての使命感や倫理観に関する自覚を促し、法令遵守と不祥事(体罰や児童生徒との不適切な関係等、信用失墜行為)の未然防止に努めるとともに、事案発生時には、法令に従い、関係諸機関と連携を図り、児童生徒の安心安全を最優先に迅速に対応することができる。</p> <p>□個人情報保護、公文書管理、公金管理等の最高責任者として、職員の危機管理意識を高め、関係法令を踏まえた適切な執行管理及び諸帳簿管理を徹底するとともに、問題発生時に法令に従い、速やかな報告及び事後対応等の適切な対応ができる。</p> <p>□学校保健安全法の趣旨を踏まえ、児童生徒の命を守り切ることを第一に、校舎内外の学校施設の修繕や安全管理を徹底するとともに、学校の立地する地域の実情や児童生徒の実態を踏まえ、実効性のある防災計画・避難計画及び危機管理マニュアルを策定することができる。</p> <p>□学校事故や感染症等の発生に対し、常に最悪の事態を想定しながら、保護者や関係諸機関(警察、消防、病院、教育委員会、司法、児童相談所、保健所等)とも連携し、応急処置や避難行動等、対応しうる最善策を判断し、迅速な指示を行うことができる。</p>                                     | ○学校教育法<br>○地方公務員法<br>○教育公務員特例法<br>○教育職員免許法<br>○学校保健安全法           |
| 6 家庭・地域との連携      | ○家庭や地域と積極的に連携し、人的資源の活用等により、ふるさとへの誇りと愛着を培う魅力ある学校経営ができる。                         | <p>□児童生徒の健全な育成を願う保護者や地域社会と、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという目標を共有しながら、学校の教育活動について情報の共有と連携を図り、地域活性化の核としての学校の役割を果たすことができる。</p> <p>□地域の産業・経済界、行政、その他関係諸機関と連携し、地域の魅力ある人材や教育資源を活用し、地域の課題解決に協働して取り組むなど、「社会に開かれた教育課程」の実現と「ふるさと教育」の推進に取り組み、魅力ある学校づくりを行うことができる。</p>  | ○教育基本法<br>○社会教育法<br>○地方教育行政の組織及び運営に関する法律                         |

## 清流の国ぎふ

## 岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する指標

## 【幼稚園等】



## ～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と  
誇りを胸に、よりよい未来の実現に  
挑み続ける人

## ～岐阜県が求める教師像～

- ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
- ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）

|                 |          | 【基礎形成期】  | 【資質向上期】  | 【資質充実期】  | 【資質貢献期】   |
|-----------------|----------|--|--|--|---|
|                 |          | スタートライン  |  |  |   |
| 保育              | 保育構想     | 幼稚園教育要領における、健康、人間関係、環境、言葉、表現の各領域に関するねらい、内容、内容の取扱い等について、統合的・一体的に扱うものであることを理解している。 | 意欲的に保育実践や集団づくりに取り組み、教職の基礎を固める。   | 園の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を發揮する。                                    | 活気ある園運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。                           |
|                 | 保育実践     | 幼稚園教育要領のねらいや内容、内容の取扱い等を踏まえ、幼児一人一人への願いを明確にした指導計画を作成することができる。                      | 各領域のねらい・内容を含めた総合的・一体的な保育となるよう環境の構成を適切に行なうことができる。                       | 小学校への円滑な接続を見通して、発達の課題を踏まえて指導計画を作成することができる。                         | 自園の課題、幼稚園教育要領の趣旨を踏まえた指導計画を作成し、他の教員に広めていくことができる。           |
|                 | 評価改善     | 指導計画に基づいて幼児一人一人の活動の様子を見届け、長期及び短期の指導に生かすことができる。                                   | 各領域のねらいとその特性を理解し、幼児一人一人が健やかに成長するよう指導・援助を行うことができる。                      | 各領域等を総合的・一体的に扱う保育のモデルを示すなど、保育実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員に広めていくことができる。  | 自園の課題を踏まえ人格形成の基礎を培う実践について、他の教員に伝えたり、適切に助言を行なつたりすることができる。  |
| 教育環境の創造         | 幼児理解     | 環境構成の意味、保育の展開等に関する基本的な事項や指導方法等について理解している。  | 進んで声をかけ、共に活動をする中で、幼児一人一人のよさや課題を客観的かつ共感的に把握することができる。                    | 幼児の言動とその背景にある思いを把握し、共感的に理解した上で、個に応じた指導を行うことができる。                   | 様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。            |
|                 | 生活の展開    | 幼児一人一人の発達の課題に応じた基本的な生活習慣の指導を行うことができる。  | 問題等を早期に発見し、関係職員に相談して迅速に対応することができる。                                     | 関係職員と共に幼児の状況を共有し、適切な指導方法を判断して対応することができる。                           | 関係職員や保護者等と協力して、幼児の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。    |
|                 | 発達の課題    | クラス・園・家庭・地域が一体となって、幼児を育むことを理解している。   | 担当する分掌の役割を理解し、責任をもって行なうことができる。   | その年齢の発達の課題に応じた生活が展開できるなど、自己有用感が育まれるような指導を行なうことができる。                | 幼児の多様な発達の課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の実践の基点となって実践することができる。     |
| 経営・分掌           | 学級・学年園経営 | 教員の職務内容や園組織等について理解している。  | 他の教員等のよさに学び、相談・協力することができるとともに、保護者との連絡を密にし、望ましい関係を築くことができる。             | 担当する分掌に軸足を置きながら、園全体も意識して、課題を改善しながら分掌を果たすことができる。                    | 自園の分掌全般に関して理解を深め、組織を生かしながら各分掌を推進することができる。                 |
|                 | 連携・協働    | 危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項等について理解している。  | 幼児の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。                      | 組織の一員として、他の教員等と協働したり分担したりしながら、協力して取り組むことができる。                      | 他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をし、それぞれの専門性を生かしながら組織的に諸課題に対応することができる。 |
|                 | 危機管理     | 特別な配慮や支援を必要とする幼児への対応   | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの保育に生かすことができる。 | 事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。                              | 関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行なうことができる。         |
| ICTや情報教育データの利活用 |          | ICTを活用した保育や校務の推進及び幼児に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。                    | 保育や校務等にICTを活用でき、幼児の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための保育実践等を行なうことができる。             | ICTを効果的に活用した保育実践等を行い、校務の効率化及び幼児の学びや生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。 | 自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。      |

## 【基礎形成期】

## 【資質向上期】

## 【資質充実期】

## 【資質貢献期】

・自分の得意な内容、領域を見付けられる。



- ・自分が得意な内容、領域を磨いている。
- ・他の人がもっているものよさに気付き、取り入れてみる。

- ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。
- ・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。

- ・若手や同僚に共感する。
- ・自分の知恵や経験を活かす場がある。

教員が成長し続けるために大切な姿

## 清流の国ぎふ

岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する指標  
【小学校】

## ～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と  
誇りを胸に、よりよい未来の実現に  
挑み続ける人

## ～岐阜県が求める教師像～

児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師  
◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）  
◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）  
◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

|                      |         | スタートライン   | 【基礎形成期】   | 【資質向上期】  | 【資質充実期】   | 【資質貢献期】  |
|----------------------|---------|---|---|--|---|--|
| 学習指導                 | 授業構想    | 意欲的に授業実践や学級経営に取り組み、教職の基礎を固める。                                   | 学校の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を發揮する。  | 活力ある学校運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。                                   | 学校管理や他の教員等への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。                                     |  |
|                      | 授業実践    | 小学校に関する学習指導要領、評価規準・評価方法等を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。           | 学習指導要領の目標や内容、評価の観点等を踏まえ、ねらいを明確にした指導計画を作成することができる。                         | 小・中学校9年間の系統性、児童の発達の段階を踏まえて指導計画を作成することができる。                         | 学校の課題、学習指導要領の改訂等を踏まえた指導計画を作成し、他の教員等に広めていくことができる。                      | 学校の課題、学習指導要領の改訂等を踏まえた指導計画が作成され、全校体制で取り組めるよう働きかけることができる。                    |
|                      | 評価改善    | 免許教科を主軸とした得意分野をもち、ねらいを明確にした授業となるよう指導・援助を行うことができる。               | 各教科の特性を理解し、児童一人一人に確実に基礎・基本が身に付くよう指導・援助を行うことができる。                          | 授業モデルを示すなど、授業実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員等に広めていくことができる。                 | 学校の授業力向上に向けた取組の課題を明らかにし、指導計画等の改善を行なうことができる。                           | 他の教員等に対して、授業における評価を生かした指導改善について、適切に助言を行なうことができる。                           |
| 生徒指導                 | 児童理解    | 児童と共に活動する楽しさや喜びを経験し、児童理解の重要性について理解している。                         | 進んで声をかけ、共に活動をする中で、児童一人一人のよさや課題を客観的かつ共感的に把握することができる。                       | 児童の行動とその背景にある思いを把握し、共感的に理解した上で、個に応じた指導を行なうことができる。                  | 様々な情報に基づいて児童一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行なうことができる。                       | 継続的に児童の行動を見届け、価値付ける指導を行なったり、児童の捉え方について助言を行なったりすることができる。                    |
|                      | 生徒指導    | 教育相談、生徒指導、キャリア教育等に関する基本的事項や指導方法等について理解している。                     | 問題行動等を早期に発見し、学年職員等に相談して迅速に対応することができる。                                     | 関係職員と共に児童の状況を共有し、適切な指導方法を判断して対応することができる。                           | 関係職員や保護者等と協力して、児童の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。                | 児童に対する指導を組織的・計画的に実践できるように体制を整えるとともに、問題の未然防止の取組を実践することができる。                 |
|                      | キャリア教育  | 発達の段階に応じた基本的な生活習慣の指導を行なうことができる。                                 | 学年の発達の段階に応じた役割をもたせる等、自己有用感をもたせる指導を行なうことができる。                              | 学校のキャリア発達課題を明確にし、その方策を提案し、学校の基点となって実践することができる。                     | 学校のキャリア発達課題に対する方策を明確にもち、モデルとなる実践を行なうとともに、指導内容の改善に向けて助言を行なうことができる。     |  |
| 経営・分掌                | 学年・学校経営 | 教員の職務内容や学校組織等について理解している。  | 担当する校務の役割を理解し、責任をもって行なうことができる。  | 学校全体を見渡し、課題を改善しながら校務を行なうことができる。                                    | 校務全般に関して理解を深め、組織を生かしながら校務を推進することができる。                                 | 学校の教育目標具現に向けて、校内組織間の連絡・調整を行なうことができる。                                       |
|                      | 連携・協働   | 他の教員等のよさに学び、相談・協力することができるとともに、保護者との連絡を密にし、望ましい関係を築くことができる。      | 組織の一員として、他の教員等と協働したり分担したりしながら、協力して取り組むことができる。                             | 他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をし、それぞれの専門性を生かしながら組織的に諸課題に対応することができる。          | 広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、学校における働き方改革に資するよう効果的に諸課題に対応することができる。         |  |
|                      | 危機管理    | 児童の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。               | 事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。                                     | 関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行なうことができる。                  | 学校を取り巻く環境について家庭・地域・関係機関との協力体制を整えるとともに、適切に対応することができる。                  |  |
| 特別な配慮や支援を必要とする児童への対応 |         | 特別な配慮や支援を必要とする児童について、合理的な配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。               | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニークサルデザインの授業づくりに生かすことができる。 | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直しながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行なうことができる。 | 全般的な支援の充実に向け、個別の教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。 | 幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。 |
| ICTや情報・教育データの利活用     |         | ICTを活用した学習指導や校務の推進及び児童に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。 | 授業や校務等にICTを活用でき、児童の情報モラルを含む情報活用能力を育成するための授業実践等を行なうことができる。                 | ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び児童の学習や生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。 | 自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。                  | 学校のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。                   |

多様な経験が教員生活を豊かにするという視点から、例えば特別支援学級や日本語指導教室等での指導を経験することが考えられる。

| 【基礎形成期】                      | 【資質向上期】   | 【資質充実期】  | 【資質貢献期】                            |
|------------------------------|---|--|------------------------------------|
| ・自分の得意な内容、領域を見付けられる。<br><br> | ・自分が得意な内容、領域を磨いている。<br>・他の人がもっているものによさに気付き、取り入れてみる。 | ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。<br>・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。 | ・若手や同僚に共感する。<br>・自分の知恵や経験を活かす場がある。 |

教員が成長し続けるために大切な姿

## 清流の国ぎふ

## 岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する指標

## 【中学校】



## ～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と  
誇りを胸に、よりよい未来の実現に  
挑み続ける人

## ～岐阜県が求める教師像～

児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師

- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
- ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）
- ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

|                      |         | スタートライン   | 【基礎形成期】   | 【資質向上期】  | 【資質充実期】   | 【資質貢献期】  |
|----------------------|---------|---|---|--|---|--|
| 学習指導                 | 授業構想    | 意欲的に授業実践や学級経営に取り組み、教職の基礎を固める。                                   | 学校の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を發揮する。  | 活力ある学校運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。                                   | 学校管理や他の教員等への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。                                     |  |
|                      | 授業実践    | 中学校に関する学習指導要領・評価規準・評価方法等を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。           | 学習指導要領の目標や内容、評価の観点等を踏まえ、ねらいを明確にした指導計画を作成することができる。                         | 小・中学校9年間の系統性、生徒の実態を踏まえて指導計画を作成することができる。                            | 学校の課題、学習指導要領の改訂等を踏まえた指導計画を作成され、全校体制で取り組めるよう働きかけることができる。               |  |
|                      | 評価改善    | 評価計画に沿って生徒一人一人の学習状況を把握し、次時や次単元の指導を改善することができる。                   | 教科の専門性を踏まえて、生徒一人一人に確実に基礎・基本が身に付くよう指導・援助を行うことができる。                         | 授業モデルを示すなど、授業実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員等に広めていくことができる。                 | 学校の課題を踏まえ、学力向上に向けた実践を他の教員等に伝えたり、適切に助言を行なうことができる。                      |  |
| 生徒指導                 | 生徒理解    | 生徒と共に活動する楽しさや喜びを経験し、生徒理解の重要性について理解している。                         | 進んで声をかけ、共に活動をする中で、生徒一人一人のよさや課題を客観的かつ共感的に把握することができる。                       | 生徒の行動とその背景にある思いを把握し、共感的に理解した上で、個に応じた指導を行うことができる。                   | 様々な情報に基づいて生徒一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。                        | 継続的に生徒の行動を見届け、価値付ける指導を行ったり、生徒の捉え方について助言を行ったりすることができる。                      |
|                      | 生徒指導    | 教育相談、生徒指導、キャリア教育等に関する基本的な事項や指導方法等について理解している。                    | 問題行動等を早期に発見し、学年職員等に相談して迅速に対応することができる。                                     | 関係職員と共に生徒の状況を共有し、適切な指導方法を判断して対応することができる。                           | 関係職員や保護者等と協力して、生徒の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。                | 生徒に対する指導を組織的・計画的に実践できるように体制を整えるとともに、問題の未然防止の取組を実践することができる。                 |
|                      | キャリア教育  | 生徒一人一人が目標をもち、計画的に取り組むことができるよう指導を行うことができる。                       | 生徒が見通しをもつて振り返りながらして学ぶよう指導を行うなど、教育課程全体を通じてキャリア教育を推進することができる。               | 社会や職業との関連をより意識して生き方を考えられるように、地域との連携を図りながら指導することができる。               | キャリア教育の視点を踏まえた生き方指導のモデルを実践したり、他の教員等が適切に指導できるよう、助言を行なうことができる。          |  |
| 経営・分掌                | 学年・学校経営 | 教員の職務内容や学校組織等について理解している。  | 担当する校務の役割を理解し、責任をもって行なうことができる。  | 学校全体を見渡し、課題を改善しながら校務を行なうことができる。                                    | 校務全般に関して理解を深め、組織を生かしながら校務を推進することができる。                                 | 学校の教育目標具現に向けて、校内組織間の連絡・調整を行なうことができる。                                       |
|                      | 連携・協働   | 危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項等について理解している。                         | 他の教員等のよさに学び、相談・協力することができるとともに、保護者との連絡を密にし、望ましい関係を築くことができる。                | 組織の一員として、他の教員等と協働したり分担したりしながら、協力して取り組むことができる。                      | 他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をし、それぞれの専門性を生かしながら組織的に諸課題に対応することができる。             | 広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、学校における働き方改革に資するよう効果的に諸課題に対応することができる。              |
|                      | 危機管理    | 生徒の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。               | 事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。                                     | 関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行なうことができる。                  | 学校を取り巻く環境について家庭・地域・関係機関との協力体制を整えるとともに、適切に対応することができる。                  |  |
| 特別な配慮や支援を必要とする生徒への対応 |         | 特別な配慮や支援を必要とする生徒について、合理的な配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。               | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育のニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの授業づくりに生かすことができる。 | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直しながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行なうことができる。 | 全校的な支援の充実に向け、個別の教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。 | 幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域・関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。 |
| ICTや情報・教育データの利活用     |         | ICTを活用した学習指導や校務の推進及び生徒に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。 | 授業や校務等にICTを活用でき、生徒の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための授業実践等を行うことができる。                 | ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び生徒の学習や生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。 | 自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。                  | 学校のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。                   |

多様な経験が教員生活を豊かにするという視点から、例えば特別支援学級や日本語指導教室等での指導を経験することが考えられる。

| 【基礎形成期】   | 【資質向上期】   | 【資質充実期】  | 【資質貢献期】                            |
|---|---|--|------------------------------------|
| ・自分の得意な内容、領域を見付けられる。<br><br> | ・自分が得意な内容、領域を磨いている。<br>・他の人がもっているもののよさに気付き、取り入れてみる。 | ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。<br>・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。 | ・若手や同僚に共感する。<br>・自分の知恵や経験を活かす場がある。 |

教員が成長し続けるために大切な姿

## 清流の国ぎふ

## 岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する指標

## 【高等学校】



## ～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と  
誇りを胸に、よりよい未来の実現に  
挑み続ける人

## ～岐阜県が求める教師像～

児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師  
 ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）  
 ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）  
 ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

|   |   | 【基礎形成期】   | 【資質向上期】   | 【資質充実期】   | 【資質貢献期】  |
|---|---|---|---|---|--|
|   | スタートライン   |   |   |   |  |
| 学習指導  | 授業構想  | 意欲的に授業実践やHR経営に取り組み、教職の基礎を固める。   | 専門性と指導力を高め、実践力を磨く。  | 活気ある学校運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。                                      | 学校管理や他の教員等への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。  |
|   | 授業実践  | 教科の専門性を身に付け、高等学校に関する学習指導要領の内容、評価の観点・評価方法等を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。      | 生徒の実態やニーズに応じ、教科における見方・考え方を踏まえた指導と評価の計画を作成することができる。                  | 中長期的な視点で、指導と評価の計画を作成することができるよう、他の教員等に指導・助言を行うことができる。                  | 学校の教育目標や学習指導要領の改訂等を踏まえ、教科横断的な視点で指導と評価の計画を立案し、推進することができる。                 |
|   | 評価改善  | 観点に基づいた評価規準を設けるとともに、自らの授業の方法や内容を客観的に評価し、改善することができる。                         | 生徒の実態やニーズに応じた授業評価の方法や観点を工夫し、継続的な授業改善ができる。                           | 観点に基づいた評価規準を踏まえた継続的な授業改善について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。                    | 観点に基づいた評価規準を踏まえた継続的な授業改善を行う体制を整え、推進することができる。                             |
| 生徒指導  | 生徒理解  | 生徒理解の重要性について理解している。   | 生徒個々の資質能力や背景にある状況を、観察や資料等から客観的かつ共感的に把握することができる。                     | 生徒の実態や状況について、自らのもの情報と周囲からの情報を合わせて分析し、多面的に把握することができる。                  | 個々の生徒に対応する人的・物的環境を整え、学校全体で生徒理解ができる組織づくりを推進することができる。                      |
|   | 生徒指導  | 教育相談・生徒指導・キャリア教育の理論及び方法について理解している。  | 生徒の声を共感的に聴くとともに、時と場を捉えて適切な指導を行うことができる。                              | 個や集団の実態や状況に応じて、生徒の自己指導能力の育成を促す指導や今日的な課題への対応について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。 | 生徒の自己指導能力を高めるような教育相談・生徒指導を学校全体で行うための計画・組織を立案し、推進することができる。                |
|   | キャリア教育  | 生徒自身が望ましい職業観や自立について考え、自らの生き方を選択しようとする態度を育成する指導を行うことができる。                    | 生徒自身が自らの生き方を多様な可能性を基に考える指導を行うとともに、生徒の実態やニーズに応じた進路指導を行うことができる。       | 生徒自身が自らの生き方を多様な価値観に基に考える学習活動となるよう、他の教員等に指導・助言を行うことができる。               | 学校の教育目標を実現するための系統的なキャリア計画を立案し、それを実施する組織づくりを推進することができる。                   |
| 経営・分掌   | HR・学校等経営  | 教員の職務内容と学校組織等について理解している。  | 担当した校務を責任をもって行うことができる。  | 校務の課題についての建設的な改善策を他の教員等に提案し、組織的に働きかけながら実践することができる。                    | 中長期的な視点で校務の改善について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。                                  |
|   | 連携・協働   | 危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項について理解している。                                      | 迅速な報告・連絡を心がけ、生徒の成長のために保護者や他の教員等と力を合わせて対応することができる。                   | 周囲の人材と専門性を活用し合うなど、生徒の成長のための効果的な指導をチームとして行うことができる。                     | チームとしての指導と対応の視点や対策について、専門性を発揮しながら他の教員等に指導・助言を行うことができる。                   |
|   | 危機管理  | 生徒の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。                           | 事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。                               | 事故等の未然防止と選択すべき行動について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。                            | 事故等の未然防止や緊急時に、場面に応じて迅速に対応する組織づくりについて、体制の整備と人材の育成を推進することができる。             |
| 特別な配慮や支援を必要とする生徒について、合理的な配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。 | 特別な配慮や支援を必要とする生徒について、合理的な配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。               | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニークサルティデザインの授業づくりに生かすことができる。 | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直しながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。   | 全校的な支援の充実に向け、個別の教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のため主体的に働きかけることができる。  | 児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域・関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。 |
| ICTや情報・教育データの利活用                                  | ICTを活用した学習指導や校務の推進及び生徒に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。 | 授業や校務等にICTを活用でき、生徒の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための授業実践等を行うことができる。                   | ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び生徒の学習や生活の改善を図るために、教育データを適切に活用することができる。 | 自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。                  | 学校のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。                 |

## 【基礎形成期】

## 【資質向上期】

## 【資質充実期】

## 【資質貢献期】

- 高い倫理観と使命感の基、探究心をもつて、謙虚に学ぶ。



- 自ら課題をもって、自律的に学び、実践につなげる。

- 自己研鑽に励み、周囲の学ぶ意欲を高める。

- 学び続ける姿を示し、学校の組織力の向上に寄与する。

教員が成長し続けるために大切な姿





## ～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と  
誇りを胸に、よりよい未来の実現に  
挑み続ける人

## ～岐阜県が求める教師像～

- 児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師  
 ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）  
 ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）  
 ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

|                        |   | スタートライン   | 【基礎形成期】  | 【資質向上期】   | 【資質充実期】  | 【資質貢献期】   |
|------------------------|---|---|--|---|--|---|
|                        |   |   | 意欲的に保健管理や健康指導に取り組み、教職の基礎を固める。  | 学校の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を發揮する。                                      | 活動ある学校運営を企画・調整・実践し、学校及び研究団体等においてリーダーシップを發揮する。                              | 学校管理や同僚への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行うとともに、後進の育成に尽力する。     |
| 健康管理                   | 応急処置  | 保健管理における基礎的な知識と対処方法を身に付けています。   | けがや疾病に応じた応急処置を迅速に行なうことができる。  | 緊急時に備えた救急体制を整備し、応急処置を的確に行なうことができる。                                    | 緊急時に備えた救急体制を整備し、教職員等への周知と啓発を行うことができる。                                      | 救急体制の整備と教職員等への啓発について、指導的立場を果たすことができる。             |
|                        | 心身の健康管理   |   | 健康診断や管理指導表等に基づく児童生徒等の健康管理や、感染症の予防対策ができる。                                 | 児童生徒等の適切な健康管理や、感染症の効果的な予防対策ができる。                                      | 最新の知見を収集し、児童生徒等の健康管理や感染症の予防対策に生かすことができる。                                   | 児童生徒等の心身の健康管理や感染症の予防対策について、指導的立場を果たすことができる。       |
|                        | 学校環境の管理   |   | 学校環境衛生基準に基づく環境衛生検査が適切に実施でき、改善に努める。                                       | 児童生徒が快適で心豊かな学校生活を送るための環境づくりを推進できる。                                    | 児童生徒が快適で心豊かな学校生活を送るための環境づくりを推進できる。   | 学校環境の管理について、指導的立場を果たすことができる。                      |
| 健康指導                   | 児童生徒理解  | 児童生徒の体と心の状態を把握しようと努力している。   | 児童生徒の健康状況を把握し、関係づくりに努めることができる。   | 児童生徒を取り巻く環境や背景を理解し、児童生徒の理解を図ることができる。                                  | 児童生徒の自己肯定感を高めることを意図した指導を行うことができる。  | 児童生徒理解について、指導的立場を果たすことができる。                       |
|                        | 保健教育  |   | 指導計画に基づく保健教育等を行うことができる。  | 担任等と連携し、養護教諭の専門性を生かした保健教育等を行うことができる。                                  | ヘルスプロモーションの理念に基づき、自己の健康をつくろうとする指導を行うことができる。                                | 保健教育について、指導的立場を果たすことができる。                         |
|                        | 健康相談活動  |   | 健康相談の基本プロセスを理解し、健康相談が実施できる。  | 日常の児童生徒の健康状態を把握し、個々の健康課題に応じた相談活動が実施できる。                               | 心身の健康課題を総合的にとらえ、保護者や校内組織と連携した健康相談活動が実施できる。                                 | コンプライアンス意識を高くもち、健康相談活動について、指導的立場を果たすことができる。       |
| 経営・分掌                  | 保健室管理   | 分からぬことは同僚や近隣の先輩に聞きながら、自分の仕事に取り組んでいこうとしている。                                | 学校保健活動のセンター的役割を理解して、保健室経営ができる。   | 学校保健活動のセンター的役割が機能した保健室経営ができる。   | 学校の教育目標の実現を意図した保健室経営ができる。  | 保健室経営について、指導的立場を果たすことができる。                        |
|                        | 保健組織活動  |   | 保健組織活動の意義を理解し、各種会議等に意欲的に参加できる。   | 保健組織活動の意義を理解し、他の教職員等と連携して保健組織活動を企画・運営することができる。                        | 校区の学校や地域の関係機関、団体と連携した保健組織活動を企画・運営することができる。                                 | 学校における働き方改革の視点を踏まえながら、保健組織活動について、指導的立場を果たすことができる。 |
|                        | 危機管理  |   | 管理職、保護者、医療機関等への報告・連絡・相談を遅滞なく行なうことができる。                                   | 危機を予見し、未然防止に努めるとともに、早期発見、早期対応に努めることができる。                              | 正しい情報収集と組織的な対応に努め、対応後の見届けまで確実に行なうことができる。                                   | 未然防止や対応のノウハウ等について、事例をもとに指導的立場を果たすことができる。          |
| 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応 | 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒について、合理的な配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。 | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの授業づくりに生かすことができる。 | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直しながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。        | 全校的な支援の充実に向け、個別の教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。 | 幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。 |   |
| ICTや情報・教育データの利活用       | 学校保健におけるICT活用の意義、教育データの必要性について理解している。               | ICT活用のための知識・技能を習得し、保健教育や健康管理等に活用することができる。                                 | ICTを効果的に活用して保健教育や健康管理等ができるとともに業務改善に生かすことができる。教育データを適切に活用し、指導に役立てることができる。 | 自らのICT活用力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法や教育データの利活用を校内外に提案したり、実践したりすることができる。      | ICTを効果的に活用し、教育データから児童生徒を多面的に理解し、他の教職員に健康課題等に関する指導・助言をすることができる。             |   |

## 【基礎形成期】

## 【資質向上期】

## 【資質充実期】

## 【資質貢献期】

- ・自分の得意な内容、領域を見付けられる。



- ・自分が得意な内容、領域を磨いている。  
 •他の人がもっているもののよさに気付き、取り入れてみる。

- ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。  
 •異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。

- ・若手や同僚に共感する。  
 •自分の知恵や経験を活かす場がある。



教員が成長し続けるために大切な姿



# 5 キャリアステージを踏まえた研修の概要



■基礎形成期から資質充実期における経験年数に応じた経年研修（基本研修）を示しています。

## 中堅教諭等資質向上研修

学校(園)運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教員として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。

|        | 幼認   |      | 小中義高特 |      | 養護・栄養 |      |
|--------|------|------|-------|------|-------|------|
|        | 園外研修 | 園内研修 | 校外研修  | 校内研修 | 校外研修  | 校内研修 |
| 7～11年目 | —    | —    | 4日    | —    | 3日    | —    |
| 12年目   | 8日   | 10日  | 3日    | 18日  | 3日    | 5日   |

## 6年目研修

学校の中核教員としての学習指導等を中心とした実践的指導力の向上を図る。

| 小中義               |      | 高特           |      | 養護・栄養 |      |
|-------------------|------|--------------|------|-------|------|
| 校外研修              | 校内研修 | 校外研修         | 校内研修 | 校外研修  | 校内研修 |
| 4日<br>(うち2日は0.5日) | 3日   | 高:3日<br>特:2日 | 3日   | 3日    | 1日   |

## 基礎形成研修

自己課題を明確にし、講座に応じた研修を実施することで、教員としての基礎を固める。

| 小中義   |       | 高特    |  | 養護・栄養                      |  |
|-------|-------|-------|--|----------------------------|--|
| 2、3年目 | 4、5年目 | 2、3年目 |  | 「養護教諭・栄養教諭の実践から学ぶ」を希望により受講 |  |
| 3講座以上 | 2講座以上 | 3講座以上 |  |                            |  |

## 初任者研修・新規採用研修

教育公務員としての使命感、幅広い知見の獲得、教員としての基礎的素養を学ぶ。

| 幼認   |      | 小中義高特                   |       | 養護・栄養            |                  |
|------|------|-------------------------|-------|------------------|------------------|
| 園外研修 | 園内研修 | 校外研修                    | 校内研修  | 校外研修             | 校内研修             |
| 8日   | 10日  | 小中義<br>14日<br>高特<br>15日 | 150時間 | 養護:11日<br>栄養: 6日 | 養護:15日<br>栄養:13日 |





■主に資質貢献期における管理職や部主事等を対象とした職務研修(基本研修)を示しています。

### 新任校長研修

|                         |            |            |          |               |                |
|-------------------------|------------|------------|----------|---------------|----------------|
| 講座番号<br>1101<br>(小・中・義) | 研修日数 3日    |            |          |               |                |
|                         | 集合<br>0.5日 | 集合<br>0.5日 | 集合<br>1日 | オンライン<br>0.5日 | オンデマンド<br>0.5日 |
| 講座番号<br>1103<br>(高・特)   | 研修日数 4日    |            |          |               |                |
|                         | 集合<br>1日   | 集合<br>1日   | 集合<br>1日 | オンライン<br>0.5日 | オンデマンド<br>0.5日 |

### 新任副校長研修

|                       |         |  |  |  |  |
|-----------------------|---------|--|--|--|--|
| 講座番号<br>1104<br>(高・特) | 研修日数 1日 |  |  |  |  |
|                       | 集合 1日   |  |  |  |  |

### 新任教頭研修

|                         |            |            |            |               |                     |
|-------------------------|------------|------------|------------|---------------|---------------------|
| 講座番号<br>1105<br>(小・中・義) | 研修日数 3.5日  |            |            |               |                     |
|                         | 集合<br>0.5日 | 集合<br>0.5日 | 集合<br>0.5日 | オンライン<br>0.5日 | オンライン<br>0.5日       |
| 講座番号<br>1106<br>(高・特)   | 研修日数 4.5日～ |            |            |               |                     |
|                         | 集合<br>1日   | 集合<br>1日   | 集合<br>1日   | 集合<br>1日      | 指定研修※から<br>2又は1講座選択 |

### 新任部主事研修

|                     |         |  |  |  |       |
|---------------------|---------|--|--|--|-------|
| 講座番号<br>1107<br>(特) | 研修日数 2日 |  |  |  |       |
|                     | 集合 1日   |  |  |  | 集合 1日 |

### 新任主幹教諭研修

|                         |            |               |  |                      |  |
|-------------------------|------------|---------------|--|----------------------|--|
| 講座番号<br>1108<br>(小・中・義) | 研修日数 2日    |               |  |                      |  |
|                         | 集合<br>0.5日 | オンライン<br>0.5日 |  | スクールリーダー<br>養成研修A 1日 |  |

### 新任指導教諭研修

|                         |          |  |  |                                |  |
|-------------------------|----------|--|--|--------------------------------|--|
| 講座番号<br>1109<br>(小・中・義) | 研修日数 2日  |  |  |                                |  |
|                         | 集合<br>1日 |  |  | 指定研修※から1講座選択<br>(多文化共生・特別支援教育) |  |

### 新任3主任研修

|                       |               |                               |  |  |  |
|-----------------------|---------------|-------------------------------|--|--|--|
| 講座番号<br>1110<br>(高・特) | 研修日数 1.5日     |                               |  |  |  |
|                       | オンライン<br>0.5日 | スクールリーダー養成研修A～C から1講座選択<br>1日 |  |  |  |

### 研修主事研修

|                            |                         |  |       |                   |  |  |  |
|----------------------------|-------------------------|--|-------|-------------------|--|--|--|
| 講座番号<br>1111・1112<br>(小中義) | 研修日数 0.5日 / 1日(新任及び希望者) |  |       |                   |  |  |  |
|                            | オンライン 0.5日(新任+希望者)      |  |       | 集合 0.5日(各事務所にて開催) |  |  |  |
| 講座番号<br>1113・1114<br>(高・特) | 研修日数 1.5日 / 2日(新任及び希望者) |  |       |                   |  |  |  |
|                            | オンライン 0.5日+0.5日(新任+希望者) |  | 集合 1日 |                   |  |  |  |

※ 指定研修は、開催要項で確認してください。

# G6 研修講座一覽表 (暫定版)



| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)          | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)   | 会 場   | 期 日                             | 対 象                  | 校 種               | キャラクター | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 開催方法 | 検索   |      |
|-------------------|----------------|--------------------------------------|---|---|---------------------------------|----------------------|-------------------|--------|-------------------------|------|------|------|
|                   |                |                                      |   |   |                                 |                      |                   |        | 集合<br>同才デ               | 給食管理 | 健康指導 | 保健管理 |
| 1021 00           | A              | 中堅教諭等資質向上研修(中・義)<br>【12年目対象】         | 活力ある学校運営のための実践力の向上を図るため、教育公務員として、学校運営の中堅教諭としての指導力や教育公務員としての自覚を幅広い知識を習得するなどとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中堅教諭とが期待される中堅教諭としての自覚を高める。              | 12年目教諭<br>(中・義)                             | ①6/4(木)<br>②教育事務所ごとに指定          | ①総合教育センター<br>②各教育事務所 | ①勤務校<br>②総合教育センター | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1022 00           | A              | 中堅教諭等資質向上研修(高)<br>【12年目対象】           | 活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知識を習得するなどとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中堅教諭として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。 | 12年目教諭<br>(高)                               | ①6/26(金)<br>②11/30(月)           | ①勤務校<br>②総合教育センター    | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1023 00           | A              | 中堅教諭等資質向上研修(特)<br>【12年目対象】           | 活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知識を習得するなどとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中堅教諭として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。 | 12年目教諭<br>(特)                               | ①6/26(金)終日<br>②11/30(月)終日       | ①勤務校<br>②総合教育センター    | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1024 00           | A              | 中堅教諭等資質向上研修(養護<br>教諭)<br>【12年目対象】    | 活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知識を習得するなどとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中堅教諭として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。 | 12年目教諭<br>(養護教諭)                            | ①6/4(木)<br>②7/24(金)<br>③12/3(木) | ①②③総合教育セン<br>タ       | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1025 00           | A              | 中堅教諭等資質向上研修(栄養<br>教諭)<br>【12年目対象】    | 活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、食の今日の課題を踏まえ、中堅の栄養教諭としての自覚を高めるとともに、専門的な知識の習得、指導力の向上を図る。   | 12年目教諭<br>(栄養教諭)                            | ①6/4(木)<br>②7/24(金)<br>③12/3(木) | ①②③総合教育セン<br>タ       | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1026 00           | A              | 中堅教諭等資質向上研修(実習<br>助手)(高)<br>【12年目対象】 | 活力ある学校運営の実践力向上のため、今日的課題を踏まえ、指導力の向上実習助手として自覚を高めるとともに、専門的な知識、指導力の向上を図る。   | 12年目教諭<br>(実習助手)                            | ①6/26(金)終日<br>②未定 終日            | ①勤務校<br>②特別支援学校(未定)  | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1027 00           | A              | 中堅教諭等資質向上研修(実習<br>助手)(特)<br>【12年目対象】 | 活力ある学校運営の実践力向上のため、今日的課題を踏まえ、中堅の実習助手として自覚を高めるとともに、専門的な知識、指導力の向上を図る。  | 12年目教諭<br>(実習助手)                            | ①6/26(金)終日<br>②未定 終日            | ①勤務校<br>②特別支援学校(未定)  | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1028 00           | A              | 新規常勤講師研修(小・中・義)<br>【12年目対象】          | 活力ある学校運営の実践力向上のため、今日的課題を踏まえ、中堅の実習助手として自覚を高めるとともに、専門的な知識、指導力の向上を図る。  | 新規採用常勤<br>講師(実施要項を参考<br>照)                  | ①6/26(金)終日<br>②未定 終日            | ①勤務校<br>②特別支援学校(未定)  | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1029 00           | A              | 新規常勤講師研修(高)<br>【12年目対象】              | 活力ある学校運営の実践力向上のため、今日的課題を踏まえ、中堅の実習助手として自覚を高めるとともに、専門的な知識、指導力の向上を図る。  | 新規採用常勤<br>講師(実施要項を参考<br>照)                  | ①6/23(木)<br>②6/5(金)             | ①勤務校<br>②総合教育センター    | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1030 01           | A              | 新規常勤講師研修(特)<br>【12年目対象】              | これまでに教職の経験がない常勤講師を対象に、教職の基礎を固めるため、生徒指導や学習指導等に關する基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基礎とした実践的指導力を高める。公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。                      | 新規採用常勤<br>講師(特)ま<br>たは受講を希望<br>する者          | ①4/23(木)終日<br>②6/5(金)終日         | ①勤務校<br>②総合教育センター    | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1030 02           | A              | 新規養護助教諭研修(小・中・義)<br>【12年目対象】         | これまでに教職の経験がない本講座の受講者に対する基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基礎とした実践的指導力を高める。公務員としての使命感や学校組織の一員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。                               | 新規採用養<br>護助教諭(小・<br>中・義)ま<br>たは受講を希望<br>する者 | 9月下旬終日                          | 特別支援学校(未定)           | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |
| 1031 00           | A              | 新規養護助教諭研修(小・中・義)<br>【12年目対象】         | これまでに教職の経験がない本講座の受講者に対する基礎的・基本的な知識及び技能を習得するこことで使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。   | 新規採用養護<br>助教諭(小・<br>中・義)ま<br>たは受講を希望<br>する者 | 10/8(木)PM                       | 勤務校                  | ◆                 | ◆      | ◆                       | ◆    | ◆    | ◆    |



| 講座番号<br>(☆:新しい講座)<br>抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座) | 内 容<br>(新しい、形態、日程等) | 会 場  | 校 種           | キャリアステージ  | 本研修において重点を置いている指標<br>項目                | 開催方法     | 検索  |     |
|-------------------------------------|-----------------------------|---------------------|--|---------------|---|--|----------|-----|-----|
|                                     |                             |                     |  |               |   |  |          | 対 象 | 期 日 |
| <b>基本研修 職務研修</b>                    |                             |                     |  |               |   |  |          |     |     |
| 1101 00                             | A                           | 新任校長研修(小・中・義)       | 新任校長として、本県における教育行政上の基本的事項や校長の役割について理解を深めることで、組織を動かしたり危機に的確に対応したりするマネジメント能力の申長を図り、学校経営に必要な資質・能力を育むために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。<br>※【要確認】「申込→学校で承認」を4月10日(予定)までに行ってください。         | 新任校長(小・中・義)   | ①4/22(水)PM<br>②5/15(金)PM<br>③6/17(水)終日高特合同(予定)<br>④10/27(火)PM高特SLA合同<br>⑤文部科学省事業(実施方法、時期等未定)  | 総合教育センター<br>勤務校<br>各教育事務所<br>※各開催要項を参照 | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |
| 1102 00                             | A                           | 校長研修(小・中・義)         | 校長として、本県における教育行政上の基本的事項や校長の役割について理解を深めることで、組織を動かしたり危機に的確に対応したりするマネジメント能力の申長を図り、学校経営に必要な資質・能力を育むために、講義を通して学ぶ。   | 校長(小・中・義)     | ①4/22(水)PM  | 勤務校                                    | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |
| 1103 00                             | A                           | 新任校長研修(高・特)         | 新任校長として、本県における教育行政上の基本的事項や校長の役割について理解を深めることで、組織を動かしたり危機に的確に対応したりするマネジメント能力の申長を図り、学校経営に必要な資質・能力を育むために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。<br>※【要確認】「申込→学校で承認」を4月8日(予定)まで行ってください。           | 新任校長(高・特)     | ①4/15(水)終日(予定)<br>②5/28(木)終日(予定)<br>③6/17(水)PM(予定)<br>④10/27(火)PM(予定)<br>⑤文部科学省事業(実施方法、時期等未定) | 総合教育センター<br>勤務校<br>各教育事務所<br>※各開催要項を参照 | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |
| 1104 00                             | A                           | 新任副校長研修(高・特)        | 新任副校長として、本県における教育行政上の基本的事項や副校長の役割について理解を深めることで、校長を助け、組織を動かしたり危機に的確に対応したりするマネジメント能力の申長を図り、学校経営に必要な資質や能力を育むために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。<br>※【要確認】「申込→学校で承認」を4月10日(予定)までに行ってください。 | 新任副校長(高・特)    | 5/28(木)終日(予定)   | 総合教育センター                               | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |
| 1105 00                             | A                           | 新任教頭研修(小・中・義)       | 新任教頭として、本県における教育行政上の基本的事項や教頭の役割について理解を深めることで、校長を補佐し、校務を整理し、保護者や地域から信頼される学校経営の推進に必要な資質・能力の向上を図るために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。<br>※【要確認】「申込→学校で承認」を4月8日(予定)まで行ってください。              | 新任教頭(小・中・義)   | ①4/17(金)PM<br>②5/7(木)PM<br>③6/3(水)PM<br>④6/22(月)PM高特合同<br>⑤教育事務所毎に設定<br>⑥指定研修から1日分を選択         | 勤務校<br>各教育事務所<br>※各開催要項を参照             | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |
| 1106 00                             | A                           | 新任教頭研修(高・特)         | 新任教頭として、本県における教育行政上の基本的事項や教頭の役割について理解を深めることで、校長を補佐し、校務を整理し、保護者や地域から信頼される学校経営の推進に必要な資質・能力の向上を図るために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。<br>※【要確認】「申込→学校で承認」を4月8日(予定)まで行ってください。              | 新任教頭(高・特)     | ①4/9(木)終日(予定)<br>②5/8(金)終日(予定)<br>③6/22(月)終日(予定)<br>④10/2(金)終日(予定)<br>⑤指定研修から1講座選択            | 総合教育センター<br>各教育事務所<br>※各開催要項を参照        | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |
| 1107 00                             | A                           | 新任部主事研修(特)          | 新任部主事として、本県における教育行政上の基本的事項や部主事の役割について理解を深めることで、校種や地域に生徒指導、へき地教育に関わる学校の課題に對して、校種や地域をまとめて組織的、機動的に問題解決するなど、必要な資質・能力の育成を図るために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。                             | 新任部主事         | ①4/17(金)終日<br>②5/22(金)終日  | 総合教育センター                               | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |
| 1108 00                             | A                           | 新任主幹教諭研修(小・中・義)     | 新任主幹教諭として、主幹教諭の役割について理解を深めるとともに、生徒指導、へき地教育に關わる学校の課題に對して、校種や地域をまとめて組織的、機動的に問題解決するなど、必要な資質・能力の育成を図るために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。  | 新任主幹教諭(小・中・義) | ①4/30(木)PM<br>②7/27(月)終日※スクールリーダー養成研修Aと同日<br>③9/28(月)SLA同日                                    | 総合教育センター<br>勤務校<br>各教育事務所<br>※各開催要項を参照 | 700 基本研修 | ◆   | ◆   |







| 講座番号<br>(☆:新しい講座)             | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)   | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)   | 会 場  | 期 日                      | 対 象      | 校 種 | 校 タイプ | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 開催方法           |              |              |              |              |
|-------------------------------|---|---|--|--------------------------|----------|-----|-------|-------------------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                               |   |   |  |                          |          |     |       |                         | 集合<br>同才<br>双子 | 食の指導<br>給食管理 | 健康指導<br>健康管理 | 保健管理<br>ICT等 | I<br>C<br>T等 |
| 2004 01 A                     | 重点講話④ 特別支援教育<br>インクルーシブ教育の推進と学<br>校現場での取り組み   | 「学習困難を伴う子どもを含めた<br>クラスでは、どのような考え方や<br>技術が必要なのか?」、「インク<br>ルーシブ授業について、教諭の専<br>門性はどのような手立てが必要<br>か?」などといった視点から、1<br>ンクルーシブ授業に関する講演を<br>いたくここで、学習支援の本質<br>について学ぶ。 | 01:集合研修<br>未定                                  | 総合教育センター                 |          |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 600 重点講話     |
| 2004 02 A                     | 重点講話⑤ 非認知能力の育成  | 「非認知能力とはどのようなもの<br>なのか?」、「どのようにすれば<br>非認知能力を伸ばすことができる<br>のか?」などの視点から講演を聞<br>き、これから子どもの非認知能力<br>として関心が集まっている非認知能<br>力育成のための具体的な手立て<br>について学ぶ。                  | 02:オンライン研修<br>未定                               | 勤務校                      |          |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 600 重点講話     |
| ☆2005 00 A                    | 重点講話⑥ 非認知能力の育成  | 「非認知能力とはどのようなもの<br>なのか?」、「どのようにすれば<br>非認知能力を伸ばすことができる<br>のか?」などとして関心が集まっ<br>ている非認知能力育成のための具体的な手立て<br>について学ぶ。  | 7/1(水)PM                                       | 勤務校                      |          |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 600 重点講話     |
| <h2>選択研修 スクールリーダーアラカルト研修</h2> |   |   |  |                          |          |     |       |                         |                |              |              |              |              |
| 2011 00 A                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【リスクマネジメント】<br>修学校外への説明責任  | 学校におけるリスクマネジメントについて理解を深めるため、具体的な事例に基づいて、学校側の対応や模擬保護者説明会の演習を行い、学校外への説明責任を果たすはどういうことかを学ぶ。<br>※【要確認】申込→学校で承認まで4月8日(予定)までに行ってください。                                |  |                          |          |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2012 01 A                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【業務改善】<br>修教員の「働きやすさ・働きがい」改<br>革   | 教師の働き方改革と同時に、働きがい・働きやすい環境の整備を教職員のウエルビーイング実現の場とする方向性について、講義や演習を通じて学ぶ。  | 01:校長(園長)、副校長(副園<br>長)、教頭(新任教頭を除く)、部<br>主事の希望者 | 左記のとおり<br>6/10(水)PM(予定)  | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2012 02 A                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【生徒指導】<br>修「生徒指導提要(改訂版)」が示<br>すこれから生徒指導の方向性  | 教員の働き方改革と同時に、働きがい・働きやすい環境の整備を教職員のウエルビーイング実現の場とする方向性について、講義や演習を通じて学ぶ。  | 02:新任教頭研修選択研修希望者                               | 左記のとおり<br>6/10(水)PM(予定)  | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2012 03 A                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【生徒指導】<br>修「生徒指導提要(改訂版)」が示<br>すこれから生徒指導の方向性  | 教員の働き方改革と同時に、働きがい・働きやすい環境の整備を教職員のウエルビーイング実現の場とする方向性について、講義や演習を通じて学ぶ。  | 03:所属長が認めた教職員(管理職<br>以外)                       | 左記のとおり<br>6/10(水)PM(予定)  | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2013 01 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【生徒指導】<br>修「人材育成」<br>修人を育てる仕事のあり方  | 生徒指導提要改訂の背景とポイント<br>について理解するため、児童生徒学校<br>生徒指導場での活用の方向性について、<br>成長・発達する児童生徒のあり方に<br>て、講義を通しての生徒指導のあり方に<br>て、講義を通して学ぶ。  | 01:校長(園長)、副校長(副園<br>長)、教頭(新任教頭を除く)、部<br>主事の希望者 | 左記のとおり<br>9/28(月)PM(予定)  | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2013 02 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【生徒指導】<br>修「人材育成」<br>修人を育てる仕事のあり方  | 生徒指導提要改訂の背景とポイント<br>について理解するため、児童生徒学校<br>生徒指導場での活用の方向性について、<br>成長・発達する児童生徒のあり方に<br>て、講義を通しての生徒指導のあり方に<br>て、講義を通して学ぶ。  | 02:新任教頭研修選択研修希望者                               | 左記のとおり<br>9/28(月)PM(予定)  | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2013 03 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【生徒指導】<br>修「人材育成」<br>修人を育てる仕事のあり方  | 生徒指導提要改訂の背景とポイント<br>について理解するため、児童生徒学校<br>生徒指導場での活用の方向性について、<br>成長・発達する児童生徒のあり方に<br>て、講義を通しての生徒指導のあり方に<br>て、講義を通して学ぶ。  | 03:所属長が認めた教職員(管理職<br>以外)                       | 左記のとおり<br>9/28(月)PM(予定)  | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2014 01 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【教育課程・ICT】<br>修【授業改善】<br>修学校内研修修了証明書の発行に<br>向けての授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと | 個々の職員の資質や能力、適性を<br>生かして、自己の能力を最大限発<br>揮できる体制づくりのため、組織<br>編成や人員配置、次代を担う教職<br>員の育成の方策について、講義や<br>演習を通じて学ぶ。  | 01:校長(園長)、副校長(副園<br>長)、教頭(新任教頭を除く)、部<br>主事の希望者 | 左記のとおり<br>11/20(金)PM(予定) | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2014 02 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【人材育成】<br>修人を育てる仕事のあり方   | 個々の職員の資質や能力、適性を<br>生かして、自己の能力を最大限発<br>揮できる体制づくりのため、組織<br>編成や人員配置、次代を担う教職<br>員の育成の方策について、講義や<br>演習を通じて学ぶ。  | 02:新任教頭研修選択研修希望者                               | 左記のとおり<br>11/20(金)PM(予定) | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2014 03 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【教育課程・ICT】<br>修【授業改善】<br>修学校内研修修了証明書の発行に<br>向けての授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと | 個々の職員の資質や能力、適性を<br>生かして、自己の能力を最大限発<br>揮できる体制づくりのため、組織<br>編成や人員配置、次代を担う教職<br>員の育成の方策について、講義や<br>演習を通じて学ぶ。  | 03:所属長が認めた教職員(管理職<br>以外)                       | 左記のとおり<br>11/20(金)PM(予定) | 勤務校      |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2015 01 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【教育課程・ICT】<br>修【授業改善】<br>修学校内研修修了証明書の発行に<br>向けての授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと | 「主体的・対話的で深い学び」に<br>よる授業改善を推進するため、ICT<br>による授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと   | 01:校長(園長)、副校長(副園<br>長)、教頭(新任教頭を除く)、部<br>主事の希望者 | 左記のとおり<br>9/14(月)PM(予定)  | 総合教育センター |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2015 02 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【教育課程・ICT】<br>修【授業改善】<br>修学校内研修修了証明書の発行に<br>向けての授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと | 「主体的・対話的で深い学び」に<br>よる授業改善を推進するため、ICT<br>による授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと   | 02:新任教頭研修選択研修希望者                               | 左記のとおり<br>9/14(月)PM(予定)  | 総合教育センター |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |
| 2015 03 B                     | スクールリーダーアラカルト研<br>修【教育課程・ICT】<br>修【授業改善】<br>修学校内研修修了証明書の発行に<br>向けての授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと | 「主体的・対話的で深い学び」に<br>よる授業改善を推進するため、ICT<br>による授業改善と校内研修修了<br>証明書の発行について、講義や演習を通<br>じて身に付けるべきこと   | 03:所属長が認めた教職員(管理職<br>以外)                       | 左記のとおり<br>9/14(月)PM(予定)  | 総合教育センター |     |       |                         | ▲              | ▲            | ▲            | ▲            | 300 管理職等     |

| 講座番号<br>(☆:新しい講座)<br>抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)   | 内 容<br>(新しい、形態、日程等)   | 会 場  | 期 期<br>日                   | 対 象               | 本研修において重点を置いている指標<br>項目                               | 開催方法                       |                | 検索                               |
|-------------------------------------|---|---|--|----------------------------|-------------------|---|----------------------------|----------------|----------------------------------|
|                                     |   |   |  |                            |                   |   | 校 種                        | キャラクター         |                                  |
| ◆                                   | ◆   | ◆   | ◆  | ◆                          | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | ◆                                |
| 2016 01 B                           | スクールリーダーアラカルト研修【危機管理・わいせつ対応】「性犯罪から子どもを守る」4つの前提条件を理解して、よりよい就業環境を考える。 | 学校でのわいせつやセクシャルハラスメントによる問題や犯罪を防止するため、4つの前提条件やストレスの解消、職場環境の改善について、講義を通じて考える。  | 01:校長(園長)、副校長(副園長)、教頭(新任教頭を除く)、部主事の希望者<br>02:新任教頭研修選択研修希望者<br>03:所属長が認めた教職員(管理職以外)                                       | 左記のとおり<br>左記のとおり<br>左記のとおり | 勤務校<br>勤務校<br>勤務校 | 10/27(火)PM (予定)<br>10/27(火)PM (予定)<br>10/27(火)PM (予定) | 左記のとおり<br>左記のとおり<br>左記のとおり | JC<br>JC<br>JC | 300 管理職等<br>300 管理職等<br>300 管理職等 |
| 2016 02 B                           | スクールリーダーアラカルト研修【学校マネジメント演習】令和の学校マネジメント(情報収集)                        | 「正解」、「唯一解」のない学校マネジメントに対応するため、各自の思考や行動の特徴について、ワークショップを通じてメタ認知し、より広い視野で判断・行動できる方策を共に学ぶ。                                 | 校長(園長)、副校長(副園長、教頭(新任教頭を除く)の希望者)  | 10/2(金)終日 (予定)             | 総合教育センター          | ◆   | ◆                          | ◆              | ◆                                |
| 2016 03 B                           | スクールリーダーアラカルト研修【学校マネジメント】(情報収集)                                     | 組織を動かしたり、危機に的確に対応したりするため、人材育成や学校経営マネジメントについて、コーチングに繋ぐに関する講義や演習を通じて、組織的な不祥事対策を共に考える。                                   | 校長(園長)、副校長(副園長)  | 5/28(木)PM (予定)             | 総合教育センター          | ◆   | ◆                          | ◆              | ◆                                |
| 2017 00 B                           | スクールリーダーアラカルト研修【学校マネジメント】(情報収集)                                     | 「運動遊び」「造形活動」「音楽表現」について、児童の発達の段階に応じた適切な指導の在り方を理解し、保育における実践的な指導力と指導力の向上を図る。   | 中堅教諭等資質向上研修(幼・認)を受講中の教員及び幼児教育について学びたい教員  | 8/26(水)                    | 公立幼稚園<br>私立幼稚園    | ◆   | ◆                          | ◆              | ◆                                |
| 2018 00 A                           | スクールリーダーアラカルト研修【学校危機管理】   | 感性を育む幼児教育講座(幼・環境構成の工夫や関わり方に～豊かな感性をもつ子～について考えよう～)  | 10月上旬  | 総合教育センター                   | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 200 幼児教育                         |
| <b>選択研修 学習指導</b>                    |   |   |  |                            |                   |   |                            |                |                                  |
| 2101 01 B                           | 幼児教育指導力向上講座～環境構成の工夫や関わり方に～  | 幼児の自発的な活動としての遊びを生み出すために必要な環境構成の工夫や関わり方に～まえての交流や講義を通して研修し、ミドルリーダーに求められる実践的指導力の向上を図る。                                   | 10月下旬  | 公立幼稚園                      | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 200 幼児教育                         |
| 2101 02 B                           | 感性を育む幼児教育講座(幼・環境構成の工夫や関わり方に～豊かな感性をもつ子～)                             | 「運動遊び」「造形活動」「音楽表現」について、児童の発達の段階に応じた適切な指導の在り方を理解し、保育における実践的な指導力と指導力の向上を図る。   | 10月上旬  | 私立幼稚園                      | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 200 幼児教育                         |
| 2102 00 A                           | 感性を育む幼児教育講座(幼・環境構成の工夫や関わり方に～豊かな感性をもつ子～)                             | 「運動遊び」「造形活動」「音楽表現」について、児童の発達の段階に応じた適切な指導の在り方を理解し、保育における実践的な指導力と指導力の向上を図る。   | 中堅教諭等資質向上研修(幼・認)を受講中の教員及び幼児教育について学びたい教員  | 8/26(水)                    | 公立幼稚園<br>私立幼稚園    | ◆   | ◆                          | ◆              | ◆                                |
| 2103 01 B                           | 感性を育む絵画指導講座(幼・環境構成の工夫や関わり方に～豊かな感性をもつ子～)                             | 絵画表現において子どもの感性を育むために、実技や講義、演習を通して研修し、児童や中間との交流、用具の適切な扱い方等の指導のポイントについて共に考える。   | 10/7(水)終日  | 岐阜県美術館                     | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 200 幼児教育                         |
| 2103 02 B                           | 幼保小連携講座～「幼児期の終わりまでに育つながる～ほよい姿」を通してつながる～                             | 幼児期の学びと小学校教育を円滑に接続し、学びの連続性が図られる、施設間、学校段階の連携の在り方や、講義や実践交流、演習を通して研修し、両者の教育と幼保小連携への理解の申長を図る。                             | 10/9(金)終日  | 岐阜県美術館                     | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 200 幼児教育                         |
| 2104 00 B                           | 幼保小連携講座～「幼児期の終わりまでに育つながる～ほよい姿」を通してつながる～                             | 幼児期の学びと小学校教育を円滑に接続し、学びの連続性が図られる、施設間、学校段階の連携の在り方や、講義や実践交流、演習を通して研修し、両者の教育と幼保小連携への理解の申長を図る。                             | 10月下旬  | 総合教育センター                   | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 200 幼児教育                         |
| 2105 01 A                           | 他校種の教育活動から学ぶ～校種の異なる学校の教育活動の参観を通して、発達段階に応じた指導を学ぶ～                    | 学習指導や生徒指導、キャラクタ教育、特別支援教育等についての知識と経験を習得するため、他校種の教員の活動の参観、実践活動の参観等を通じて、児童生徒の成長を学ぶ。                                      | 01:専門学科・総合学科設置高等学校(全日制・定時制)の教育活動を参観して学ぶ。<br>※小・中・義務教育学校の質向上研修対象者、小・中・義務教育学校の7～11年目対象者、小・中・義務教育学校の6年目研修対象者、小・中・義務教育学校の希望者 | 希望調査中                      | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 500 スキル向上・ICT                    |
| 2105 02 A                           | 他校種の教育活動から学ぶ～校種の異なる学校の教育活動の参観を通して、発達段階に応じた指導を学ぶ～                    | 02:特別支援学校の教育活動を参考して学ぶ。<br>※小・中・義務教育学校の基礎形態の選択研修とすることが可能です。<br>※小・中・義務教育学校の基礎形態の選択研修とすることが可能です。<br>※成研修の校外研修には代替で替わせん。 | 02:特別支援学校の教育活動を参考して学ぶ。<br>(受講者が申込をした学校が指定する日時に各自集合する。)   | 希望調査中                      | ◆                 | ◆   | ◆                          | ◆              | 500 スキル向上・ICT                    |

| 講座番号<br>(☆:新しい講座)<br>抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座) | 内 容<br>(新しい、形態、日程等)                                       | 会 場  | 期 日                | 対 象                                       | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 検 索          |            |            |       |
|-------------------------------------|-----------------------------|---|--|--------------------|---|-------------------------|--------------|------------|------------|-------|
|                                     |                             |   |  |                    |   |                         | 校 種          | キャラクター     | 開催方法       |       |
|                                     |                             |   |  |                    |   |                         | 小 中 義<br>幼 認 | 高 特<br>形 成 | 向 上<br>貢 献 | 充 実   |
| 2106 00                             | A                           | 食育・環境教育実践講座<br>～土にふれよう、楽しく育てよう！～                          | 園や学校で実施する食育活動や環境教育について、その指導力を高めることを通して実践力を身に付ける。   | 6/12(金)            | 総合教育センター                                  | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2107 00                             | A                           | 小学校授業セレクト講座(小・義)<br>～教科の本質や指導のポイント～<br>～教学び、楽しい授業づくりを目指そ～ | 教科の資質・能力を育成するために、講義や演習を通して、教科の本質や指導のポイント、子供が主体となる基礎を学ぶ。<br>1コマ目 音楽・図工・家庭～1教科選択<br>2コマ目 国語・算数・国語から1教科選択<br>3コマ目 社会・理科・体育から1教科選択<br>※申し込みの段階で、3コマの第1希望を記入する。 | 6月上旬               | 総合教育センター                                  | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 01                             | B                           |   |  | 01:国語              | 初めて小学校で授業を行う教員及び小学教科の授業力向上を目標とする教員を対象とする。 | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 02                             | B                           |   |  | 02:社会              |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 03                             | B                           |   |  | 03:算数、数学           |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 04                             | B                           |   |  | 04:理科              |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 05                             | B                           | ◆各教科の実践に關わるオーラ～<br>～各教科の実践に關わるオーラ～                        | 各教科の実践に關わる様々な疑問に對して指導主事が共に、単元題材)づくり、単位時間づくり、教科の指導法など、先生方の相談の間に對応した相談会を行なう。   | 05:音楽              |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 06                             | B                           | ～あなたの困り感に寄り添います。～   | 【相談会という趣旨であるため、研修として履歴には残りません。】  | 06:図画工作、美術         | ※年度途中からの参加も可能。                            | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 07                             | B                           |   |  | 07:技術              |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 08                             | B                           |   |  | 08:家庭              | 【相談会という趣旨であるため、研修として履歴には残りません。】           | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 09                             | B                           |   |  | 09:体育、保健体育         |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 10                             | B                           |   |  | 10:外国語活動、外国語       |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2108 11                             | B                           |   |  | 11:その他             |   | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2109 01                             | A                           |   |  | 01:基礎編<br>～小・義 国語～ | 言葉による見方・考え方を動かさせ、深い学びや指導の工夫について授業づくり。     | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2109 02                             | B                           | ステージアップ講座<br>～資質・能力を育成し、児童が国語を学ぶ意図や喜びを実感する授業～             | 言葉による見方・考え方を動かさせ、言語活動を通して資質・能力を育成する授業を構築するための指導法や指導のポイントについて、指導と評価の計画を立てます。  | 5月PM               | 5月PM                                      | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
| 2109 03                             | A                           |   |  | 10月終日              | 総合教育センター                                  | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |
|                                     |                             |   |  |                    | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校               | ◆◆◆◆◆                   | ◆◆◆◆◆        | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆      | ◆◆◆◆◆ |



| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座) | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)  | 対 象   | 会 場                              | 期 日                                    | 校 種 | キャラステージ | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 開催方法 | 検 索 |
|-------------------|-----------------------------|--|---|----------------------------------|--|-----|---------|-------------------------|------|-----|
|                   |                             |  |   |                                  |  |     |         |                         |      |     |
| 2114 01           | B                           | ステージアップ講座<br>(小・義 音楽)<br>～児童の学びがつながり、広が<br>り深まる授業の在り方にについ<br>て、仲間と共に考え、学び合<br>う～ | 01:歌唱分野における指導の基礎<br>(実際には歌唱しながら、児童への<br>手立てを交流)   | 9月or10月                          | 総合教育センター                               | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2114 02           | B                           | ステージアップ講座<br>(小・義 音楽)<br>～児童の学びがつながり、広が<br>り深まる授業の在り方にについ<br>て、仲間と共に考え、学び合<br>う～ | 02:器楽分野における指導の基礎<br>(実際には演奏しながら、児童への<br>手立てを交流)   | 9月or10月                          | 総合教育センター                               | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2114 03           | B                           | ステージアップ講座<br>(小・義 図画工作)<br>～生活や社会の中の形や色など<br>と豊かに関わる資質・能力の育<br>成を目指して～           | 03:音楽づくり分野における指導<br>の基礎<br>(実際には音楽づくりをしながら、<br>児童への手立てを交流)  | 9月or10月                          | 総合教育センター                               | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2114 04           | B                           | ステージアップ講座<br>(小・義 図画工作)<br>～生活や社会の中の形や色など<br>と豊かに関わる資質・能力の育<br>成を目指して～           | 04:鑑賞領域における指導の基礎<br>(実際には鑑賞の模擬授業を考えな<br>がら、児童への手立てを交流)  | 9月or10月                          | 総合教育センター                               | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2115 01           | B                           | ステージアップ講座<br>(小・義 図画工作)<br>～生活や社会の中の形や色など<br>と豊かに関わる資質・能力の育<br>成を目指して～           | 01:教科指導の理論に関する基<br>礎・基本を、講義や演習、体験を<br>通して学ぶが研修(例: 造形遊び)   | 10/14(水)終日(予定)                   | 総合教育センター                               | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2115 02           | A                           | ステージアップ講座<br>(小・義 図画工作)<br>～生活や社会の中の形や色など<br>と豊かに関わる資質・能力の育<br>成を目指して～           | 02:オンラインによる授業実践交<br>流(1日目に1年間を通して実践を<br>進め、2日目には実践発表を全員が行<br>います。)※小・中連携につき213202と同時<br>開催  | ①6/25(木)PM(予定)<br>②12/3(木)PM(予定) | ①勤務校・総合教育セ<br>ンター<br>②勤務校・総合教育セ<br>ンター | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2115 03           | A                           | ステージアップ講座<br>(小・義 図画工作)<br>～生活や社会の中の形や色など<br>と豊かに関わる資質・能力の育<br>成を目指して～           | 03:実践向上マニツーマン研修<br>指導主事が勤務校を訪問して、授<br>業実践力を高めていく。児童への<br>発問や声掛け、提示資料、題材間<br>の指導内容のつながり等、自身で<br>は気づけないポイントを明らかに<br>しながら進めていく。(希望多数<br>の場合は抽選にて決定)  | 相談の上決定                           | 勤務校(希望多数の場<br>合)または抽選にて決定)             | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2116 00           | B                           | ステージアップ講座<br>(小・義 体育)～豊かなスパー<br>ツライフの実現に向けて～                                     | 学習指導要領を理解するとともに、<br>児童への見方・考え方を動かせなが<br>ら「主体的・対話的で深い学び」を実現するた<br>めの手法や指導と評価<br>等にについて、講義・演習・交流等によ<br>つて学ぶ。<br>講義:指導要領に示されている3つの資質・能力についての説明を<br>聞く。<br>演習:実技内容の一つを取り上げ、実際にその動きを行ながら見<br>方・考え方や適切な助言、補助等について理解する。<br>・交流:実技演習の中で、受講者同士でお互いの考え方を伝えたり動きさ<br>せたりして共に考えたりする中で、「主体的・対話的で深い学<br>び」についての理解を深める。<br>★指導と評価の一体化 | 9/17(木)終日(予定)                    | 総合教育センターAM<br>OKBさくら青流アリ<br>PM         | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |
| 2117 00           | B                           | ステージアップ講座<br>(小・義 家庭)<br>～授業づくりの悩みを解決、実<br>践例を増やそう～                              | 生活の営みに係る見方・考え方を動かせ、<br>資質・能力を育成する授業<br>づくりのための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流を通<br>じて共に考える。<br>★指導と評価の一体化  | 9月下旬                             | 総合教育センター                               | -   | ◆       | -                       | ◆    | -   |





| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 抽選<br>日<br>A/B        | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残らない講座)  | 内 容   |   |   |   | 会 場   | 期 日                                       | 対 象                         | 校 種                       | キャラステージ        | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 開催方法     | 検 索 |   |
|-------------------|-----------------------|--|---|---|---|---|---|---|-----------------------------|---------------------------|----------------|-------------------------|----------|-----|---|
|                   |                       |  | 高 級   | 中 義                                       | 幼 小   | 認 譲                                       |   |   |                             |                           |                |                         |          |     |   |
| 2128 01 A         | ステージアップ講座<br>(中・義・社会) | 社会的な見方・考え方を動かせ、資質・能力を育成する授業を構築するための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流、授業を通じて共に考える。<br>★指導と評価の一体化 | 01:基礎的・基本的な社会科の授業づくりについて学ぶ研修  | 7/1(水)PM                                  | 勤務校   | 7/1(水)PM                                  | 勤務校   | 7/1(水)PM                                  | ①勤務校<br>②総合教育センター           | ①5/14(木)PM<br>②10/15(木)PM | 102 社会・地理歴史・公民 | 集合                      | 才テ<br>同双 | 検索  |   |
| 2128 02 A         | ステージアップ講座<br>(中・義・社会) | ～社会科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた社会科指導の改善～   | 02:社会科の授業づくりについて、授業構想や実践交流を行なう。<br>(①授業構想について、②実践交流・授業づくり)  |   |   |   |   |   |                             |                           |                | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2129 01 A         | ステージアップ講座<br>(中・義・数学) | 数学的な見方・考え方を動かせた授業づくりについて学ぶ研修   | 01:数学的な見方・考え方を動かせた授業の在り方等、数学科の授業づくりについて学ぶ研修   | 6月中旬PM                                    | 総合教育センター  | 6月中旬PM                                    | 総合教育センター  | 6月中旬PM                                    | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 103 算数・数学                 | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2129 02 B         | ステージアップ講座<br>(中・義・数学) | ～資質・能力を子供たちに育むための数学科の授業づくり～  | 02:学調の結果等から実践を振り返り、授業改善を図る研修  | 10月中旬終日                                   | 総合教育センター  | 10月中旬終日                                   | 総合教育センター  | 10月中旬終日                                   | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 103 算数・数学                 | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2129 03 A         | ステージアップ講座<br>(中・義・数学) | 数学的な見方・考え方を動かせ、資質・能力を育成する数学科のポイントについて講義や演習、実践交流を通じて共に考え、授業研修等を高める。<br>★指導と評価の一体化     | 03:普段の授業において数学的な見方・考え方を動かせた授業のツールとしてICTを活用した教材づくりを高めます。今年度はGeoGebraを活用した教材づくりを行なう。                                | 7/10(金)PM                                 | GeoGebraの基本操作を学びたい教員  | 7/10(金)PM                                 | GeoGebraの基本操作を学びたい教員  | 7/10(金)PM                                 | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 103 算数・数学                 | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2129 04 B         | ステージアップ講座<br>(中・義・数学) | ～資質・能力を子供たちに育むための数学科の授業づくり～  | 04:普段の授業において数学的な見方・考え方を図つてかかせた数学的活動の充実を図つていくためのツールとしてICTを活用した授業づくりを行なう。GeoGebraを活用した授業づくりを行なう。                    | 9/25(金)PM                                 | GeoGebraを図つてかかせた数学的活動の充実を図つていくためのツールとしてICTを活用した授業づくりを行なう。GeoGebraを活用した授業づくりを行なう。      | 9/25(金)PM                                 | GeoGebraを図つてかかせた数学的活動の充実を図つていくためのツールとしてICTを活用した授業づくりを行なう。GeoGebraを活用した授業づくりを行なう。      | 9/25(金)PM                                 | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 103 算数・数学                 | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2129 05 A         | ステージアップ講座<br>(中・義・理科) | ～生徒が科学的に探究する授業づくりに向け～  | 05:講義や指導案検討、授業研を通じて、資質・能力を子供たちに育むための数学科の授業の在り方に育むための数学科の授業の在り方を探る。(1日目:講義演習、2日目:指導案検討、3日目:授業研究会)※受講者の中から授業者を募ります。 | 10月下旬PM<br>①6月下旬PM<br>②9月中旬PM<br>③10月未定PM | 授業研を通じて、資質・能力を子供たちに育むための数学科の授業の在り方を探る。(1日目:講義演習、2日目:指導案検討、3日目:授業研究会)※受講者の中から授業者を募ります。 | 10月下旬PM<br>①6月下旬PM<br>②9月中旬PM<br>③10月未定PM | 授業研を通じて、資質・能力を子供たちに育むための数学科の授業の在り方を探る。(1日目:講義演習、2日目:指導案検討、3日目:授業研究会)※受講者の中から授業者を募ります。 | 10月下旬PM<br>①6月下旬PM<br>②9月中旬PM<br>③10月未定PM | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 103 算数・数学                 | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2130 01 B         | ステージアップ講座<br>(中・義・理科) | ～生徒が科学的に探究する授業づくりに向け～  | 01:観察・実験編<br>観察する基礎・基本、演習や実践交流、外部講師の講義を通して学ぶ。   | 10月終日(予定)                                 | 総合教育センター  | 10月終日(予定)                                 | 総合教育センター  | 10月終日(予定)                                 | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 104 理科                    | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2130 02 A         | ステージアップ講座<br>(中・義・理科) | ～生徒が科学的に探究する授業づくりに向け～  | 02:基礎・実践編<br>単元指導計画や授業や授業参観、授業研究会を通じて学ぶ。<br>(①単元指導計画、授業デザイン計画の作成、模擬授業、授業者の決定、授業参観、授業研究会)                          | 10月終日(予定)                                 | 総合教育センター  | 10月終日(予定)                                 | 総合教育センター  | 10月終日(予定)                                 | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 104 理科                    | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |
| 2130 03 A         | ステージアップ講座<br>(中・義・理科) | ～生徒が科学的に探究する授業づくりに向け～  | 03:指導と評価編<br>指導計画と評価規準・評価方法についての実践交流と演習を行なう。研修後に行なう単元の指導計画と評価について検討する。  | 7月終日(予定)                                  | 総合教育センター  | 7月終日(予定)                                  | 総合教育センター  | 7月終日(予定)                                  | ①総合教育センター<br>②勤務校<br>③授業提供校 | 104 理科                    | ▲              | ▲                       | ▲        | ▲   | ▲ |



| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座) | 会場  | 期日 | 対象 | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)   | 校 種                           | キャラクター   | 本研修において重点を置いている指標項目 | 開催方法 |      | 検索            |
|-------------------|-----------------------------|---|----|----|---|-------------------------------|----------|---------------------|------|------|---------------|
|                   |                             |   |    |    |   |                               |          |                     | 集合   | 同双才テ |               |
| 2134 01           | B                           |   |    |    | 01:統合的な問題の解決(3年間の指導計画)<br>技術分野の最終ミッション「統合的な問題解決」へとつながる指導計画立案の考え方について、第1学年から第3学年まで順を追って、自校の計画をもとに演習を通して学ぶ。                           | 小・中・義<br>但し、R8年度の技術分野の担当者に限る。 | 総合教育センター | 9/11(金)終日           | ◆    | ◆    | 109 技術        |
| 2134 02           | B                           |   |    |    | 02:エネルギー変換の題材開発の進め方(教材開発①)<br>エネルギー変換の技術の学習における問題解決の難易度「改良」について、回路の改良などについてどのように考え、指導を進めていくことについて、演習を中心にして学ぶ。                       | 小・中・義<br>但し、R8年度の技術分野の担当者に限る。 | 総合教育センター | 9/16(水)終日           | ◆    | ◆    | 109 技術        |
| 2134 03           | B                           | ステージアップ講座<br>(中・義 技術)<br>～技術の発達を主体的に支える力を育むために、「指導計画」、「教材開発」、「授業づくり」、「教材開発」、授業実践における課題と照らし合わせ、各種演習を通して、実践力の向上を図る。<br>★指導と評価の一体化 |    |    | 03:計測制御のプログラミング(教材開発②)<br>技術分野の最終ミッション「統合的な問題の解決」となることから、問題の計測・制御(03)のプログラムについて、演習を通して学ぶ。   | 小・中・義<br>但し、R8年度の技術分野の担当者に限る。 | 総合教育センター | 10/22(木)終日          | ◆    | ◆    | 109 技術        |
| 2134 04           | B                           |   |    |    | 04:思考力・判断力・表現力を高める授業(授業づくり)<br>「設計・計画」の学習過程の重要な性、各内容の終末にあたる授業のあり方を示す。授業の発展と技術の発展との関連性、授業時間内の授業内容など、単位時間内の授業時間の在り方を演習を通して学びながら進めていく。 | 小・中・義<br>但し、R8年度の技術分野の担当者に限る。 | 総合教育センター | 12/2(水)終日           | ◆    | ◆    | 109 技術        |
| 2134 05           | A                           |   |    |    | 05:実践力向上マツターマン研修<br>指導主事が勤務校を訪問して、授業実践力を高めていく。子供への指導実践力の向上を図る。前後の指導内容等、「校内1人教科」ならではの自身では気づけないポイントを明確に示しながら進めしていく。                   |                               | 勤務校      |                     | ◆    | ◆    | 109 技術        |
| 2135 00           | B                           | ステージアップ講座<br>(中・義 家庭)<br>～生活を工夫し創造する資質・能力を育てる、楽しい家庭科授業～   |    |    | 生活の営みに係る見方・考え方を動かせ、資質・能力を育成する授業づくりのための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流を通して共に考える。<br>★指導と評価の一体化  |                               | 総合教育センター | 11月下旬               | ◆    | ◆    | 108 家庭・福祉     |
| 2136 01           | A                           |   |    |    | 01:(授業参観)実際に授業を参観して、理論や授業の作り方を学ぶ。小学校教員や高校教員も受講可能(小中高連携)。外部講師を招聘予定。  |                               | 授業提供校    | 日程調整中               | ◆    | ◆    | 111 外国語活動・外国语 |
| 2136 02           | A                           | ステージアップ講座兼英語指導力向上講座(中・義)<br>～今の英語の授業を見直し、さらに楽しむことを！～  |    |    | 02:(授業参観)実際に授業を参観して、理論や授業の作り方を学ぶ。小学校教員や高校教員も受講可能(小中高連携)。外部講師を招聘予定。  |                               | 授業提供校    | 日程調整中               | ◆    | ◆    | 111 外国語活動・外国语 |
| 2136 03           | B                           |   |    |    | 03:(研修)外部講師の講義を通して、教科書を活用した言語活動の具の幅を広げ、楽しいコミュニケーション活動ができるようにする。外部講師を招聘予定。   |                               | 総合教育センター | 11/4(水)PM           | ◆    | ◆    | 111 外国語活動・外国语 |

| 講座番号<br>(☆:新しい講座)<br>抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)  | 内 容<br>(らしい、形態、日程等)  | 会 場                    | 期 期<br>日                | 対 象             | 校 種             | キャラステージ<br>キャラクター | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 | 開催方法            | 検 索 |                   |
|-------------------------------------|--|--|------------------------|-------------------------|-----------------|-----------------|-------------------|-------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----|-------------------|
|                                     |  |  |                        |                         |                 |                 |                   | 小 中<br>義<br>認           | 高 特<br>形 成      | 向 上<br>貢 献      | 充 実             | 學 習<br>指 導      | 生 徒<br>指 導      | 特 別<br>支 援      | 健 康<br>指 導      | 健 康<br>指 導      | 健 康<br>指 導      | 健 康<br>指 導      |     |                   |
| 2137 01 A                           | e-Learning英語講座<br>～オンライン研修で英語指導力<br>を向上させよう～                                 | 文部科学省主催のオンライン研修を通して、効果的な指導方法を身に付ける。※文部科学省からの要項発出後に詳しく記載  | 中学校英語教員<br>文部科学省が決めた期間 | 各自の学習環境                 | −               | −               | ◆                 | −                       | ◆               | ○               | ○               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 111 外国語活動・<br>外国語 |
| 2137 02 A                           | ステージアップ講座兼英語指導力向上講座(中・義)<br>～生徒の力を正しく把握し、指導に生かすためのテスト改善！<br>～テスト問題の種類を増やそう！～ | テスト作成のアイディアを広げるために、外部講師からテストを作成する際の基礎的な知識について、講義、交流を通して学ぶ(10ECなし)などの外部試験を題材としながら、多様な問題形式を知る。自校のテストを持ち寄り、他校の教員と交流する)。外部講師を招聘予定。<br>★指導と評価の一体化 | 高校英語教員<br>文部科学省が決めた期間  | 各自の学習環境                 | −               | −               | ◆                 | −                       | ◆               | ○               | ○               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 111 外国語活動・<br>外国語 |
| 2138 01 A                           | ステージアップ講座兼英語指導力向上講座(中・義)<br>～生徒の力を正しく把握し、指導に生かすためのテスト改善！<br>～テスト問題の種類を増やそう！～ | テスト作成のアイディアを広げるために、外部講師からテストを作成する際の基礎的な知識について、講義、交流を通して学ぶ(10ECなし)などの外部試験を題材としながら、多様な問題形式を知る。自校のテストを持ち寄り、他校の教員と交流する)。外部講師を招聘予定。<br>★指導と評価の一体化 | 7/27(月)終日              | 総合教育センター                | −               | −               | ◆                 | −                       | ◆               | ○               | ○               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 111 外国語活動・<br>外国語 |
| 2139 02 A                           | ステージアップ講座兼英語指導力向上講座(中・義)<br>～英語の研究の進め方～                                      | 英語科主任や研究に興味がある方を対象とし、研究テーマと研究内容の設定の仕方から、研究の進め方について学ぶとともに、他校の英語科主任の先生と研究について交流をする。<br>★指導と評価の一体化  | 6/15(月)PM              | 総合教育センター                | −               | −               | ◆                 | −                       | −               | ○               | ○               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 111 外国語活動・<br>外国語 |
| 2140 00 A                           | ステージアップ講座兼英語指導力向上講座(中・義)<br>～生徒への「評価」、適切にできていますか？～                           | 県内の全ての中学校に設定されているCAN-DOリスト及び県教育委員会が作成している評価にかかる資料について、作成の意図や活用の仕方等を講義・演習、交流を通して学び、効果的に活用できるようにする。<br>★指導と評価の一体化                              | 6/26(金)PM              | 総合教育センター                | −               | −               | ◆                 | −                       | −               | ○               | ○               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 116 道徳            |
| ☆2141 00 A                          | ステージアップ講座(中・義・特<br>徳)  | 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために、道徳的諸面の理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方にについての考え方を深める授業づくりのポイントについて、実践交流と演習を中心と考える。                        | ①勤務校<br>②総合教育センター      | ①6月PM<br>②10月PM         | ①6月PM<br>②10月PM | ①6月PM<br>②10月PM | ①6月PM<br>②10月PM   | ①6月PM<br>②11月PM         | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM | ①6月PM<br>②11月PM |     |                   |
| 2142 01 A                           |  |  | 01:国語                  | 指定する高等学校等               | −               | −               | ◆                 | −                       | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 02 A                           |  |  | 02:歴公民                 | 総合教育センター又は<br>指定する高等学校等 | −               | −               | ◆                 | −                       | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 03 A                           |  |  | 03:数学                  | 総合教育センター又は<br>指定する高等学校等 | −               | −               | ◆                 | −                       | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 04 A                           |  |  | 04:理科                  | 11月中旬予定終日               | 指定する高等学校等       | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 05 A                           |  |  | 05:外国語                 | 11月中旬予定終日               | 指定する高等学校等       | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 06 A                           |  |  | 06:保健体育                | 11月中旬終日(予定)             | 総合教育センター        | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 07 A                           | 教科指導基礎力向上講座(高)<br>～授業の基礎・基礎：基本を学び、教科指導基礎力の向上を図ろう～                            | 教職の基礎形成を図るために、授業の基礎・基礎(授業規律、授業方法、適切な評価等)について、講義や演習、授業研究を通して共に考える。  | 7月上旬PM                 | 総合教育センター                | −               | −               | ◆                 | −                       | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 08 A                           |  |  | 07:音楽                  | 11月中旬PM(予定)             | 総合教育センター        | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 09 A                           |  |  | 08:美術                  | 11月中旬PM(予定)             | 総合教育センター        | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 10 A                           |  |  | 09:書道                  | 11月中旬終日(予定)             | 指定する高等学校等       | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 11 A                           |  |  | 10:家庭福祉                | 11月中旬終日(予定)             | 指定する高等学校等       | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 12 A                           |  |  | 11:農業                  | 11月中旬終日(予定)             | 指定する高等学校等       | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 13 A                           |  |  | 12:工業                  | 11月中旬終日(予定)             | 総合教育センター        | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
| 2142 14 A                           |  |  | 13:商業                  | 11月中旬終日(予定)             | 総合教育センター        | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |
|                                     |  |  | 14:情報                  | 11月中旬PM(予定)             | 指定する高等学校等       | −               | −                 | ◆                       | −               | ○               | −               | −               | ◆               | −               | −               | −               | −               | −               | ▲   | 100 教科全般          |

| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)                                  | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)  | 会 場  | 期 日            | 対 象                       | 校 種                      | カリアステージ    | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 開催方法 | 検 索 |    |
|-------------------|----------------|--|--|--|----------------|---------------------------|--------------------------|------------|-------------------------|------|-----|----|
|                   |                |  |  |  |                |                           |                          |            | 学習指導                    | 充実向上 | 形成  | 特高 |
| 保健指導              | 給食管理           | 健康指導   | IC丁等   | 特別支援   | 経営分掌           | 生徒指導                      | 学習指導                     | 充実向上       | 形成                      | 特高   | 中義  | 小認 |
| 高特                | 中義             | 小認   | 幼認   | 高特   | 中義             | 小認                        | 高特                       | 中義         | 高特                      | 中義   | 小認  | 幼認 |
| 2143 01           | B              | 授業改善講座(高 地歴公民)<br>～実践から学び、実践で追究する！新時代を切り拓く力を育む～<br>国語の授業づくり～ | 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善について学ぶ実践講座。研究授業の参観を通して新しい授業の在り方にについて研究し、授業力を高める。※授業力向上推進プロジェクトと合同開催。★指導と評価の一體化  | 高等学校(未定)                                     | 11月上旬頃         | 01:論理的文章(予定)              | ①総合教育センター<br>②高等学校(未定)   | 国語         | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2143 02           | B              |  | 「どのような地歴公民科の授業になれば、生徒は学ぶ意欲を見出すのか？」「地歴公民科の授業で「探究」するとは、何をどうするの？」という視点から、単元を見通した「問い合わせ」を設定し、授業開発や研究授業を通じて共に考えよう。※初日は授業改善講座(高 地歴公民)Bと合同開催。★指導と評価の一體化 | 高等学校(未定)                                     | 1月中旬頃          | 02:文学的文章(予定)              |                          | 社会・地理歴史・公民 | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2144 00           | A              | 授業改善講座(高 地歴公民)A  | 生徒と教師が育つ評価を実現する授業改善の工夫について、授業における問い合わせ評価について共に考える。<br>※初日は授業改善講座(高 地歴公民)Aと合同開催。★指導と評価の一體化  | 総合教育センター                                     | 11月上旬頃         | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM  |                          | 社会・地理歴史・公民 | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2145 00           | A              | 授業改善講座(高 地歴公民)B  | 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うための指導のポイントについて、研究授業の参観及び授業づくりを通して共に会話し、実践から学ぶ。★指導と評価の一體化  | 01:授業参観・授業研究<br>02:授業参観・授業研究<br>03:授業参観・授業研究 | 未定<br>未定<br>未定 | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM  | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM | 社会・地理歴史・公民 | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2146 01           | B              |  | 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うための指導のポイントについて、研究授業の参観及び授業づくりを通して共に会話し、実践から学ぶ。★指導と評価の一體化  | 01:授業参観・授業研究<br>02:授業参観・授業研究<br>03:授業参観・授業研究 | 未定<br>未定<br>未定 | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM  | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM | 社会・地理歴史・公民 | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2146 02           | B              |  | 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うための指導のポイントについて、研究授業の参観及び授業づくりを通して共に会話し、実践から学ぶ。★指導と評価の一體化  | 01:授業参観・授業研究<br>02:授業参観・授業研究<br>03:授業参観・授業研究 | 未定<br>未定<br>未定 | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM  | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM | 社会・地理歴史・公民 | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2146 03           | B              |  | 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うための指導のポイントについて、研究授業の参観及び授業づくりを通して共に会話し、実践から学ぶ。★指導と評価の一體化  | 01:授業参観・授業研究<br>02:授業参観・授業研究<br>03:授業参観・授業研究 | 未定<br>未定<br>未定 | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM  | ①7/8(水)PM<br>②11/11(水)PM | 社会・地理歴史・公民 | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2146 04           | A              | 授業改善講座(高 数学)<br>～実践から学ぶ、授業力向上～                               | 授業改善講座(高 理科)<br>～実験の実践例～   | 総合教育センター                                     | 7/10(金)PM      | GeoGebraの基本操作を学びたい教員      | 7/10(金)PM                | 数学         | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2146 05           | B              |  | 授業改善講座(高 理科)<br>～実験は楽しい！実験の実践例～  | 総合教育センター                                     | 9/25(金)終日      | GeoGebraを活用した授業づくりを学びたい教員 | 9/25(金)終日                | 数学         | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2147 00           | B              |  | 音楽科で育成したい資質・能力を育成するために、音楽的な見方・考え方を動かした学習活動を通して考え、実践力を高める。また、受講者同士が実験の実践例を交流することによって、今後の授業改善にもつなげる。   | 県立高等学校                                       | 11月上旬          | 音楽科指導基礎力向上講座(高)音楽         | 音楽科指導基礎力向上講座(高)音楽        | 音楽         | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |
| 2148 00           | B              |  | 音楽科で育成したい資質・能力を育成するために、音楽的な見方・考え方を動かした学習活動を通して考え、実践力を高める。また、受講者同士が実験の実践例を交流することによって、今後の授業改善にもつなげる。   | 総合教育センター                                     | 11月上旬          | 音楽科指導基礎力向上講座(高)音楽         | 音楽科指導基礎力向上講座(高)音楽        | 音楽         | ◆                       | ◆    | ◆   | ◆  |



| 講座番号<br>(☆:新しい講座)<br>抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)                       | 内 容<br>(らしい、形態、日程等)  | 会 場                 | 期 日                      | 対 象   | 校 種                 | キャラクター              | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 |     |     |     |     |          |         |         |         |         | 開催方法    | 検 索     |                  |  |
|-------------------------------------|---|--|---------------------|--------------------------|---|---------------------|---------------------|-------------------------|-----|-----|-----|-----|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|------------------|--|
|                                     |   |  |                     |                          |   |                     |                     | C I T 等                 |     |     |     |     | 保健<br>管理 |         |         |         |         | 健 康 指 導 |         |                  |  |
|                                     |   |  |                     |                          |   |                     |                     | 小 中 義 認                 | 幼 認 | 高 義 | 特 形 | 充 実 | 向 上      | 學 習 指 導 | 生 徒 指 導 | 特 別 支 援 | 健 康 指 導 | 健 康 指 導 | 健 康 指 導 |                  |  |
| 2157 01 A                           | 技術を生かした農業の授業づくり講座(高農業)～農業の「深い学び」につなげる専門力・授業力の向上～  | 農業の各分野で活用する知識・技術を身に付けるため、講義や演習、実践交流、授業研究を通して共に考える。   | 授業提供校               | ①7月下旬<br>②10月上旬          | 01:生産系  | 授業提供校               | 授業提供校               | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 113 農業           |  |
| 2157 02 A                           | モノづくりスキルアップ講座～各専門分野の技術や技能を学び、モノづくりスキルアップ!         | 授業や実習等における知識・技能の各分野を身に付けるため、機械系、電気系、化学会社、建築系等で講義や実習を通して習得し、将来を担う生徒たちが産業界におけるスペシャリストとして活躍できるよう、教員自身の「モノづくり」指導力を向上させて、※工業高校との連携を踏まえて、小中義特学校の教員も受講可能。 | 授業提供校               | ①7/28(火)<br>②10月下旬～11月上旬 | 02:加工系  | 授業提供校               | 授業提供校               | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 113 農業           |  |
| 2157 03 A                           |   | 授業や実習等における知識・技能の深化を身に付けるため、機械系、電気系、化学会社、建築系等で講義や実習を通して習得し、将来を担う生徒たちが産業界におけるスペシャリストとして活躍できるよう、教員自身の「モノづくり」指導力を向上させて、※工業高校との連携を踏まえて、小中義特学校の教員も受講可能。  | 授業提供校               | ①7月下旬<br>②10月上旬          | 03:森林・環境系   | 授業提供校               | 授業提供校               | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 113 農業           |  |
| 2158 01 A                           | モノづくり戦略講座(高商業)～地域の人を呼ぶ、地域のファンを作成する実践的マーケティング授業～   | 地域資源等を活用して、地域のファンを作成するためのファンマーケティングを実践的・体験的に学習する指導方法及び創造力向上に向けた授業改善の視点を身に付ける。  | 授業提供校               | 8/20(木)<br>前後1週間変更の可能性あり | 01:自動車整備(機械系)   | 授業提供校               | 授業提供校               | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 114 工業           |  |
| 2158 02 A                           | 授業改善講座 特別の教科 道徳の授業づくり(小・中・義・特)                    | 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために、道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的に見て、物質的に考えて、人間としての生き方に多角的に考えて、考え方を深めめる道徳科の授業づくりについて、講義や演習を通して学ぶ。                      | 授業提供校               | 8/17(月)<br>前後1週間変更の可能性あり | 02:電気工事実技(電気系)  | 授業提供校               | 授業提供校               | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 114 工業           |  |
| 2158 03 A                           |   |  | 授業提供校               | 8/4(火)<br>前後1週間変更の可能性あり  | 03:木材加工(建築系)  | 岐阜県立森林文化アカデミー       | 授業提供校               | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 114 工業           |  |
| 2158 04 A                           |   |  | 授業提供校               | 8/21(金)<br>前後1週間変更の可能性あり | 04:化学分析(地域産業系)  | 授業提供校               | 授業提供校               | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 114 工業           |  |
| 2159 00 B                           | マーケティング戦略講座(高商業)～地域の人を呼ぶ、地域のファンを作成する実践的マーケティング授業～ | 地域資源等を活用して、地域のファンを作成するためのファンマーケティングを実践的・体験的に学習する指導方法及び創造力向上に向けた授業改善の視点を身に付ける。  | 総合教育センター            | 9/4(金)                   |   |                     | 総合教育センター            | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 115 商業           |  |
| 2160 01 A                           | 授業改善講座 特別の教科 道徳の授業づくり(小・中・義・特)                    | 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために、道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的に見て、物質的に考えて、人間としての生き方に多角的に考えて、考え方を深めめる道徳科の授業づくりについて、講義や演習を通して学ぶ。                      | 勤務校                 | 01:集合                    | 01:基本編<br>①5/22(金)PM<br>②9/17(木)PM<br>※01と02は同じ内容   | 勤務校                 | 勤務校                 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 116 道徳           |  |
| 2160 02 A                           |   |  | 勤務校                 | 02:オンライン                 | 02:オンライン<br>①5/22(金)PM<br>②9/17(木)PM<br>※01と02は同じ内容   | 勤務校                 | 勤務校                 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 116 道徳           |  |
| 2161 01 A                           | 道徳教育の推進講座～道徳教育の分業を図るための指導体制の在り方を学び合おう～            | 各学校の全教育活動における道徳教育の推進を図るために、道徳教育推進教師を中心として指導体制を進めよう。  | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 01:基本編<br>5/11(月)PM      | 01:基本編<br>各学校の全教育活動における道徳教育の推進を図るために、道徳教育推進教師を中心として指導体制を進めよう。   | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 116 道徳           |  |
| 2161 02 A                           | 特別の教科 道徳 研究講座                                     | 特別の教科 道徳の指導要領をもとに多様な指導方法を追究するためのポイントを学ぶ。   | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 02:実践編<br>5/28(木)PM      | 02:実践編<br>特別の教科 道徳の指導方法について、学習指導要領をもとに多様な指導方法を追究するためのポイントを学ぶ。   | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 116 道徳           |  |
| ☆2162 01 B                          | 特別の教科 道徳 研究講座                                     | 特別の教科 道徳の指導方法について、学習指導要領をもとに多様な指導方法を追究するためのポイントを学ぶ。  | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 01:指導法編<br>未定            | 01:指導法編<br>探究的な見方・考え方を働かせ資質・能力を育成する授業を構築するため、探究する課題の設定と進め方の収集、整理・分析、まとめる表現の具体やカリキュラムの見直しについて、講義や演習、実践交流等を通して共に考える、改善する指導と評価の一体化 | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 117 総合的な学習・探求の時間 |  |
| ☆2162 02 B                          |   |  | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 02:解説編<br>未定             | 02:解説編<br>授業づくりの悩みを解決するため、学習指導課題等の資料を読み解きし、單元計画や授業デザインの演習を行い、授業改善に取り組む。   | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 117 総合的な学習・探求の時間 |  |
| 2163 01 A                           | 総合的な学習の時間(小・中・義)                                  | 探究的な見方・考え方を働かせ資質・能力を育成する授業を構築するため、探究する課題の設定と進め方の収集、整理・分析、まとめる表現の具体やカリキュラムの見直しについて、講義や演習、実践交流等を通して共に考える、改善する指導と評価の一体化                               | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 5月終日(予定)                 | 01:授業づくりの悩みを解決するため、学習指導課題等の資料を読み解きし、單元計画や授業デザインの演習を行い、授業改善に取り組む。  | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 117 総合的な学習・探求の時間 |  |
| 2163 02 A                           |   |  | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 7月終日(予定)                 | 02:自校の全体計画を基に、評価や年間指導計画等を見直し、次年度に向けたカリキュラムを改善する。主に総合的な学習・探求の時間と対象とする。   | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | 道徳教育推進教師及び道徳教育推進指導員 | ◆                       | ◆   | ◆   | ○   | ○   | ○        | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | 117 総合的な学習・探求の時間 |  |









| 講座番号<br>(☆:新しい講座)<br>抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座) | 会 場                   | 期 日   | 対 象  | 内 容 (ねらい、形態、日程等) |          |          |     |                         |         |         |         |         |         | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 |         |         |         |         | 開催方法          | 検 索 |  |  |
|-------------------------------------|-----------------------------|-----------------------|---|--|------------------|----------|----------|-----|-------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|-------------------------|---------|---------|---------|---------|---------------|-----|--|--|
|                                     |                             |                       |   |  | 校 種              |          | キャラクスター  |     | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 |         | 健 康 指 導 |         | 健 康 指 導 |         | 健 康 指 導                 |         | 健 康 指 導 |         |         |               |     |  |  |
|                                     |                             |                       |   |  | 小 中 義            | 幼 認      | 高 特      | 形 成 | 充 実                     | 貢 献     | 向 上     | 特 別 支 援 | 生 徒 指 導 | 學 習 指 導 | 經 當 分 享                 | 健 康 管 理 | 健 康 管 理 | 健 康 管 球 | 健 康 管 球 |               |     |  |  |
| 2304 00                             | B                           | ファシリテーション・グラフィック講座    | 授業や会議等における議論の内容を、すばやく可視化することをめざして、わかりやすくまとめる力と、講義や演習を通して学ぶ。(20800ファシリテーション講座内のグループ討議について詳しく学ぶ講座です。) | 未定   | 総合教育センター         | ◆        | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2305 01                             | B                           | カリキュラム・マネジメント基礎講座     | 日々の教育実践の改善を基礎として、各学校における自律的・持続的なカリキュラム・マネジメントの在り方を学ぶとともに、中央研修に参加した教員の実践事例報告を通して、専門性向上を目指す。          | 1/22(金)AM(予定)  | 勤務校              | —        | ◆        | —   | —                       | ○ ○ ○   | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2305 02                             | B                           | カリキュラム・マネジメントを考える～    | カリキュラム・マネジメントの特徴を生かし、各学校の資源、特色を生かして、カリキュラム・マネジメントをよりよく学ぶ。   | 1/22(金)PM(予定)  | 勤務校              | —        | —        | —   | ◆                       | ○ ○ ○   | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2306 01                             | B                           | 問い合わせのデザイン講座          | 予測困難な社会で生き抜く子供たちを育成するために、授業等において、新たな課題を発見し意欲的に学習に取り組むために必要不可欠な「問い合わせ」に焦点を当てて、演習を中心にして、研究をもとに学ぶ。     | 01:集合  | 未定               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2306 02                             | B                           | 保護者との信頼度向上講座          | 保護者と協力して指導に当たるために、初期対応を行い、問題解決を図ることや、保護者とうまく関係を築く方法について、講師の様々な学校現場の事例をもとに学ぶ。                        | 02:オンライン   | 未定               | 勤務校      | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2307 01                             | B                           | 保護者との協力体制を築こう！～       | 保護者との信頼度向上講座  | 01:希望者(新任教頭研修対象者を除く)   | 未定               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2307 02                             | A                           | ～                     | ～   | 02:新任教頭研修対象者   | 未定               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | —       | —       | ○ ○     | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2308 00                             | A                           | ファシリテーション講座           | 「場のデザイン」「合意形成」  | 学校・学年等の組織を支える人ととの相互関係促進を図るために、講義と演習から学ぶ。   | 未定               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2309 00                             | B                           | コーチング講座               | ～力引きを引き出します～  | 相手の優れた能力を引き出しながら、自発的な行動を促すコミュニケーションスキルを身に付け～アップ！コーチング～                                 | 未定               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 500 スキル向上・ICT | 検索  |  |  |
| 2310 00                             | A                           | 学校防災力向上講座             | DIG(災害図上訓練)初級編～タブレットを活用したDIG研修～   | DIG(災害図上訓練)の講義を通して、学校や地域の防災に対する着眼点及び対策を学ぶ。また、タブレットを活用しながら児童生徒の自助・共助の態度を養うための指導について考える。 | 6月               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 206 防災教育      | 検索  |  |  |
| 2311 00                             | A                           | 学校防災力向上講座             | HUG(避難所運営シミュレーション)初級編～被災地から学ぶHUG研修～   | 講師の被災地での実体験から、学校が避難所になつたときに起こり得る事象について学び、事前に何をすればよいのか、実際どのように動くのかについて考えていく。            | 6月               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 206 防災教育      | 検索  |  |  |
| ☆2312 00                            | B                           | 学校防災力向上講座             | タイムライン作成初級編   | 気象災害の発生に備えて、発災時に団体や個人がどのように行動をとるのかを時系列で整理したタイムラインを作成し、その活用方法を講義と演習から学ぶ。                | 9月               | 総合教育センター | ◆        | ◆   | ◆                       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 206 防災教育      | 検索  |  |  |
| 2313 01                             | A                           | 防災教育スペシャリスト養成研修       | 岐阜地方気象台との連携の中で、気象情報等からどのように判断・対応が適切であるかを検討する。   | 01:希望者   | 左記のおり            | 5月       | 総合教育センター | ◆   | ◆                       | ◆       | —       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 206 防災教育      | 検索  |  |  |
| 2313 02                             | A                           | ～関係機関と連携した災害時の対応の在り方～ | 学校の対応の在り方～  | 02:新任教頭研修対象者   | 左記のおり            | 5月       | 総合教育センター | ◆   | ◆                       | ◆       | —       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 206 防災教育      | 検索  |  |  |
| 2314 01                             | A                           | 防災教育スペシャリスト養成研修       | 自校の「命を守る訓練」をより実践的なものにするために、現在の安全プランを見直す中で、事前の安全対策や防災教育の在り方について学ぶ。                                   | 01:希望者   | 左記のおり            | 6月       | 総合教育センター | ◆   | ◆                       | ◆       | —       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 206 防災教育      | 検索  |  |  |
| 2314 02                             | A                           | ～子どもの命を守りきる防災教育～      | ～子どもの命を守りきる防災教育～  | 02:新任教頭研修対象者   | 左記のおり            | 6月       | 総合教育センター | ◆   | ◆                       | ◆       | —       | ○ ○ ○ ○ | —       | —       | —                       | —       | —       | —       | —       | 206 防災教育      | 検索  |  |  |







| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)                                    | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)  | 会 場               | 期 日   | 対 象 | 校 種 | 校 タイプ | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 開催方法 | 検 索 |
|-------------------|----------------|--|--|-------------------|---|-----|-----|-------|-------------------------|------|-----|
|                   |                |  |  |                   |   |     |     |       | 集合<br>同 双               | 才 テ  |     |
| 2504 00           | A              | ◆放課後学べる！ミニ著作権講座<br>～短時間で学校教育に学びます～                             | 短時間で、著作権について学ぶ、オンライン(オンラインマンド)研修。学校教育における著作物の取り扱いについて、学校[にいながから学ぶ]には自己課題に応じた研修」には代替できません。<br>【30分程度のミニ研修講座のため、研修履歴には残りません】 | 勤務校               | 7月  |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 01           | B              |  |  |                   | 9/2(水)PM<br>01,02:iPad<br>(01及び02は同一内容)               |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 02           | B              |  |  |                   | 9/3(木)PM  |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 03           | B              |  |  |                   | 9/9(水)PM  |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 04           | B              |  |  |                   | 9/10(木)PM<br>03,04,05:ロイロノート<br>(03, 04及び05は同一内容)     |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 05           | B              | ICT活用実践研修(小・中・<br>義・高・特)<br>～1人1台端末と連携する学習支援<br>ソフトの活用指導力を高める～ | GIGAスクール構想やオンライン学習等の整備に伴い、県内小学校、中学校、義務教育学校、高校、高等を用いるため、1人1台端末と連携する学習支援ツールの活用実践を通して、実践に生かすための活用指導力を身に付ける。                   | 総合教育センター          | 9/16(水)PM<br>小・中・義・<br>特                              |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 06           | B              |  |  |                   | 9/30(水)PM<br>06,07:MetaMoj ClassRoom<br>(06及び07は同一内容) |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 07           | B              |  |  |                   | 10/7(水)PM<br>高・特                                      |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 08           | B              |  |  |                   | 10/21(水)PM<br>08:SKYMENU Cloud                        |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 09           | B              |  |  |                   | 11/18(水)PM<br>09:Microsoft Teams                      |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2505 10           | B              |  |  |                   | 11/25(水)PM<br>10:Chrome Book                          |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2506 00           | A              | ICT活用実践研修(特)<br>～1人1台端末の活用と実践～                                 | GIGAスクール構想やオンライン学習等の急速な整備に伴い、特別支援学校のICT活用指導力の向上を図るために、1人1台端末と連携する学習支援ツールの活用実践を通して、実践に生かすための活用指導力を身に付ける。                    | ①総合教育センター<br>②勤務校 | ①7月頃終日<br>②12月頃PM                                     |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2507 01           | A              | 小学校プログラミング講座<br>～教育課程への位置付けを実践的に行う～                            | プログラミング教育を推進するため、「小学校プログラミング教育の手引」や様々な実践事例を基に、各教科等における論理的な思考力を高めるための指導力を身に付ける。   | 総合教育センター          | 6/30(火)終日<br>01:microbit                              |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2507 02           | A              |  |  | 総合教育センター          | 7/8(水)PM<br>02:Scratch                                |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2508 00           | A              | ホームページによる県立学校の<br>情報発信講座<br>～WordPressを活用した効率的<br>な学校情報の発信～    | WordPressの仕組みや基本的な作成技能等について実習を通して学び、効率的な学校情報の発信を行ったための実践力を身に付ける。   | 総合教育センター          | 6月  |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2509 01           | A              |  |  | 総合教育センター          | 6/10(水)PM<br>01,02及び03は同一内容                           |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2509 02           | A              | 校務のための表計算基礎・基本<br>講座<br>～校務処理の時短に役立つ機能<br>の活用～                 | 実用的な関数の利用、クロス集計やファイルの内容を学び、基礎的な内容を学び、技術を身に付ける3つのOSそれぞれの表計算アプリについて取り扱う。   | 総合教育センター          | 6/11(木)PM<br>01,02及び03は同一内容                           |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |
| 2509 03           | B              |  |  | 総合教育センター          | 10/23(金)PM<br>01,02及び03は同一内容                          |     |     |       | 500 スキル向上・<br>ICT       |      |     |



| 講座番号<br>(☆:新しい講座)            | 抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残らない講座)                               | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)   | 会 場        | 期 日        | 対 象 | 校 種 | キャラステージ | 本研修において重点を置いている指標<br>項目  | 開催方法        | 索 檢 |  |
|------------------------------|----------------|---|---|------------|------------|-----|-----|---------|--|-------------|-----|--|
|                              |                |   |   |            |            |     |     |         | 保健管理<br>特別支援<br>経営分掌<br>学習指導<br>貢献<br>向上<br>充実<br>形成<br>特高<br>中義<br>小義<br>幼認 |             |     |  |
| <b>連携研修（県美術館・県博物館等の文化施設）</b> |                |   |   |            |            |     |     |         |  |             |     |  |
| 3101 00                      | B              | 授業に生かす考古学講座【文化財保護センター】～本物に触れる感動を！興味・関心を高める授業づくり～          | 本物の遺物に触れる活動を通して、かるさとの文化財から学ぶことのよさを実感する。また、発掘調査の成果を授業で生かす具体的な方法について考える。社会科以外の教科においても体験や実物から学ぶ意義について考える。                                | 文化財保護センター  | 11月終日(予定)  |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3102 01                      | A              | 博物館活用講座【岐阜県博物館】～自然観察やバッカヤード・見学等を通して博物館の魅力・活用方法を学ぶ～        | 学校や園での岐阜県博物館の活用を目指し、博物館周辺の自然観察や館内収蔵物、館内展示物の見学を通じて、博物館の魅力や園での博物館の活用について考えます。(01と02は同一内容の講座です。開催時期が違うため、野外観察時に観察する動植物の対象が変わることがあります。)   | 岐阜県博物館     | 5月終日(予定)   |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3102 02                      | B              | 博物館活用講座【瑞浪市化石博物館】～地層の観察、化石採集・化石クリーニング等を通して博物館の魅力・活用方法を学ぶ～ | 地質に関する演習を学校や園の活動につなげることを目指し、瑞浪市化石博物館や地層に関する知識について学ぶ。  | 岐阜県博物館     | 10月終日(予定)  |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3103 00                      | B              | 博物館活用講座【瑞浪市化石博物館】～地層の観察、化石採集・化石クリーニング等を通して博物館の魅力・活用方法を学ぶ～ | 01:「酸化チタン」がもつ光触媒作用やコーティングによる干渉色の違いなどの特性について学ぶ。<br>02:「電子顕微鏡」を操作し、身近なものや生物を観察することで、その特徴を理解する。  | 瑞浪市化石博物館   | 10月終日(予定)  |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3104 01                      | A              | 先端科学技術体験講座(光触媒、電子顕微鏡)【サイエンスワールド】～好奇心をくすぐる体験～              | 先端技術を体験し、新たな知識に触れることで、学校や園における探究的な活動の指導力の向上を図る。   | サイエンスワールド  | 6月下旬       |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3104 02                      | B              | 博物館活用講座【サイエンスワールド】～どんぐりから学ぶ生態～                            | 01:「プラスチックから学ぶ科学」(プラスチックの特徴を知る実験等)を行い、科学技術や環境問題について話し合い、学校や園での活用方法を考える。<br>02:「どんぐりの特徴や生態を知る観察やものづくりを行い、森林保護等について話し合い、学校や園での活用方法を考える。 | サイエンスワールド  | 11月中旬      |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3105 01                      | A              | ものから学ぶサイエンス体験講座【サイエンスワールド】～どんぐり・プラスチック～                   | 学校や園での施設の利用や科学技術や環境問題、森林保護等に関するアラスチックの特徴を目標し、どんぐりやプラスチックを通じて、様々な見方を動かせ、体験を通して様々な見方を動かせ、体験する～  | サイエンスワールド  | 6月AM(予定)   |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3105 02                      | A              | 美術館活用講座【岐阜県美術館】～感性を動かせて、美術館で活動に浸る一日～                      | 01:「アートの世界」(アートの世界)の展示を見ながら、アートの世界について話し合い、学校や園での活用方法を考える。<br>02:「アートの世界」(アートの世界)の展示を見ながら、アートの世界について話し合い、学校や園での活用方法を考える。              | サイエンスワールド  | 6月PM(予定)   |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3106 00                      | B              | 美術館活用講座【岐阜県美術館】～感性を動かせて、美術館で活動に浸る一日～                      | 美術館と学校との連携による創造活動の充実を知り、さらに「鑑賞指導力」を高めるために、岐阜県美術館の展示をもとに「対話型鑑賞」の体験を高め、美術館と連携した鑑賞活動や指導方法を考える。   | 岐阜県美術館     | 10/8(木)終日  |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |
| 3107 00                      | B              | 美術館活用講座【岐阜県現代陶芸美術館】～感性を動かせて、美術館での活動に浸る一日～                 | 美術館と学校との連携による創造活動の充実を知り、さらに「鑑賞指導力」を高めるために、岐阜県現代陶芸美術館と連携した鑑賞活動や指導方法を考える。   | 岐阜県現代陶芸美術館 | 11/13(金)終日 |     |     |         | ▲  | 400 大学・施設連携 |     |  |

| 講座番号<br>(☆:新しい講座)<br>抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)                                      | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)  | 会 場 | 期 期<br>日     | 対 象          | 校 種 | キャラステージ<br>キャラクター                        | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 開催方法        | 検 索      |  |
|-------------------------------------|--|--|-----|--------------|--------------|-----|--|-------------------------|---------|---------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|-------|-------------|----------|--|
|                                     |  |  |     |              |              |     |  | 健 康 指 導                 | 健 康 管 理 | 特 別 支 援 | 工 等 | 生 活 分 享 | 学 習 指 導 | 心 感 指 導 | 意 楽 指 導 | 同 双 指 導 | 食 管 球 |             |          |  |
| 3108 01 B                           | 野外で学ぶ体験講座 【森林文化アカデミー】<br>～01：自然遊びを考えよう～<br>～02：屋外を活用した授業展開を考えよう～ | 指導者の自然体験を深めることも、実際に体験学習の理論と指導法を、身に付け、各校種における指導力を向上させ、学校現場での活用を目指す。   |     | 10/23(金)(予定) |              |     | 森林文化アカデミー                                | ◆                       | ◆       | ◆       | ◆   | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆     | 400 大学・施設連携 |          |  |
| 3108 02 B                           |  |  |     |              | 11月上旬        |     | ①森林文化アカデミー<br>②美濃加茂市立山之上小学校<br>森林文化アカデミー | ◆                       | ◆       | ◆       | ◆   | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆       | ◆     | 400 大学・施設連携 |          |  |
| <b>高校教育課の研修</b>                     |  |  |     |              |              |     |  |                         |         |         |     |         |         |         |         |         |       |             |          |  |
| 4101 01 A                           | 高等学校・特別支援学校 人権教育員研修会   | 高等学校、特別支援学校における人権教育の推進を図るために、部活動差別(同和問題)をはじめとした様々な人権課題に関する正しい理解と認識を深め、各校の入権教育の推進状況、具体的な取組などについて実践交流を行い、人権教育の一層の充実に資する。 |     |              | 勤務校          |     | 各高等学校、特別支援学校の入権教育担当講師                    | 5/27(水)PM               |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 203 人権教育    |          |  |
| 4101 02 B                           |  |  |     |              | 勤務校          |     | 各高等学校、特別支援学校の担当講師                        | 11/5(木)PM               |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 203 人権教育    |          |  |
| 4102 00 B                           | 高等学校・特別支援学校 人権教育担当者連絡会   | 高等学校及び特別支援学校における人権教育の推進について連絡、協議等を行って、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の在り方に資する。   |     |              | 勤務校          |     | 各高等学校、特別支援学校の担当講師                        | 1/28(木)PM               |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 203 人権教育    |          |  |
| 4103 00 B                           | 高等学校道徳教育教員研修   | 高等学校における人間としての在り方生き方にに関する教育の在り方に資するため、学校の道徳教育の在り方に資する。   |     |              | 可茂地区の公立高等学校  |     | 各高等学校、特別支援学校の道徳教育担当講師                    | 未定(10月～12月)             |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 116 道徳      |          |  |
| ☆4104 01 A                          |  |  |     |              | 01:国語        |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       |             | 100 教科全般 |  |
| ☆4104 02 A                          |  |  |     |              | 02:地理歴史・公民   |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       |             | 100 教科全般 |  |
| ☆4104 03 A                          |  |  |     |              | 03:数学        |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       |             | 100 教科全般 |  |
| ☆4104 04 A                          |  |  |     |              | 04:理科        |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       |             | 100 教科全般 |  |
| ☆4104 05 A                          |  |  |     |              | 05:保健体育      |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       |             | 100 教科全般 |  |
| ☆4104 06 A                          |  |  |     |              | 06:芸術（音楽）    |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 07 A                          |  |  |     |              | 07:芸術（美術・工芸） |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 08 A                          | 高等学校教育課程講習会  | 教育課程の理解を深める  |     |              | 08:芸術（書道）    |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 09 A                          |  |  |     |              | 09:外国語       |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 10 A                          |  |  |     |              | 10:生活産業（家庭）  |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 11 A                          |  |  |     |              | 11:生活産業（福祉）  |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 12 A                          |  |  |     |              | 12:情報        |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 13 A                          |  |  |     |              | 13:農業        |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 14 A                          |  |  |     |              | 14:工業        |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |
| ☆4104 15 A                          |  |  |     |              | 15:商業        |     | 高等学校教諭                                   | 8/19(水)                 |         |         |     |         |         |         |         |         |       | 100 教科全般    |          |  |

| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)  | 内 容<br>(ねらい、形態、日程等)  | 期 日  | 会 場              | 校 種      | キャラステージ  | 本研修において重点を置いている指標<br>項目 | 開催方法    |      | 検索         |
|-------------------|------------------------------|--|--|------------------|----------|--|-------------------------|---------|------|------------|
|                   |                              |  |  |                  |          |  |                         | 集合      | 同双才テ |            |
|                   |                              |  |  |                  |          |  |                         | I C T 等 | 保健管理 |            |
|                   |                              |  |  |                  |          |  |                         | 健康指導    | 給食管理 |            |
|                   |                              |  |  |                  |          |  |                         | 食の指導    |      |            |
| 4105 01 A         | 校務支援システム(e-教務)担当者研修(高)       | 校務支援システム担当者に対し、工フワントリ、基礎から応用までの操作方法について、研修を行なう。*R8年度より、参集型に変更。   | 01:(参集型)<br>基本的な機能、操作について<br>02:(参集型)<br>年次更新作業の方法について | 校務支援システム担当者(希望者) | 総合教育センター | 勤務校  | 7/1～7/29                | 勤務校     | ▲    | 700 基本研修   |
| 4105 02 B         |                              |  |  |                  |          |  |                         |         |      |            |
| <b>特別支援教育課の研修</b> |                              |  |  |                  |          |  |                         |         |      |            |
| 4201 00 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業スタンダード研修      | 発達障がい支援担当教員養成事業の視聴や自己課題に基づいた選択型の研修を通して、実践的指導力の向上を図る。   |  |                  |          |  |                         |         |      |            |
| 4202 00 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業ベーシック研修【幼稚園等】 | 研修講師の訪問支援や講義、オンライン動画の視聴等を通して、発達障がい支援の基本的な内容の習得及び専門性、実践的指導力の向上を図る。  |  |                  |          |  |                         |         |      |            |
| 4203 01 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業ベーシック研修【小中義】  | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 01:岐阜地区          | 勤務校      | ①6/10 (水) PM<br>②7月<br>③9月<br>④10月<br>⑤11月<br>⑥12月<br>※③は講師と調整の上決定 | 7/1～7/29                | 勤務校     | ▲    | 201 特別支援教育 |
| 4203 02 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業ベーシック研修【小中義】  | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 02:西濃地区          | 勤務校      | ①8月<br>②9月<br>③10月<br>④11月<br>⑤12月<br>⑥1月                          |                         | ▲       |      |            |
| 4203 03 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業ベーシック研修【小中義】  | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 03:美濃地区          | 勤務校      | ①8月<br>②9月<br>③10月<br>④11月<br>⑤12月<br>⑥1月                          |                         | ▲       |      |            |
| 4203 04 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業ベーシック研修【小中義】  | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 04:可茂地区          | 勤務校      | ①8月<br>②9月<br>③10月<br>④11月<br>⑤12月<br>⑥1月                          |                         | ▲       |      |            |
| 4203 05 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業ベーシック研修【小中義】  | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 05:東濃地区          | 勤務校      | ①8月<br>②9月<br>③10月<br>④11月<br>⑤12月<br>⑥1月                          |                         | ▲       |      |            |
| 4203 06 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業ベーシック研修【小中義】  | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 06:飛騨地区          | 勤務校      | ①8月<br>②9月<br>③10月<br>④11月<br>⑤12月<br>⑥1月                          |                         | ▲       |      |            |
| 4204 01 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業スタート研修        | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 01:岐阜地区          | 勤務校      | ①5月<br>②6月<br>③7月～9月<br>④9月～1月<br>※③④はコア・ティーチャーと日程調整後決定。           | 7/1～7/29                | 勤務校     | ▲    | 201 特別支援教育 |
| 4204 02 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業スタート研修        | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 02:西濃地区          | 勤務校      | ①5月<br>②6月<br>③7月～9月<br>④9月～1月<br>※③④はコア・ティーチャーと日程調整後決定。           |                         | ▲       |      |            |
| 4204 03 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業スタート研修        | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 03:美濃地区          | 勤務校      | ①5月<br>②6月<br>③7月～9月<br>④9月～1月<br>※③④はコア・ティーチャーと日程調整後決定。           |                         | ▲       |      |            |
| 4204 04 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業スタート研修        | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 04:可茂地区          | 勤務校      | ①5月<br>②6月<br>③7月～9月<br>④9月～1月<br>※③④はコア・ティーチャーと日程調整後決定。           |                         | ▲       |      |            |
| 4204 05 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業スタート研修        | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 05:東濃地区          | 勤務校      | ①5月<br>②6月<br>③7月～9月<br>④9月～1月<br>※③④はコア・ティーチャーと日程調整後決定。           |                         | ▲       |      |            |
| 4204 06 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業スタート研修        | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 06:飛騨地区          | 勤務校      | ①5月<br>②6月<br>③7月～9月<br>④9月～1月<br>※③④はコア・ティーチャーと日程調整後決定。           |                         | ▲       |      |            |
| 4205 01 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業アップ研修         | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 01:岐阜地区          | 勤務校      | ①7月～9月<br>②7月～12月<br>③9月～1月<br>※②は総合教育センターの指定5講座から1つ以上選択して申し込む     | 7/1～7/29                | 勤務校     | ▲    | 201 特別支援教育 |
| 4205 02 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業アップ研修         | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 02:西濃地区          | 勤務校      | ①7月～9月<br>②7月～12月<br>③9月～1月<br>※②は総合教育センターの指定5講座から1つ以上選択して申し込む     |                         | ▲       |      |            |
| 4205 03 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業アップ研修         | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 03:美濃地区          | 勤務校      | ①7月～9月<br>②7月～12月<br>③9月～1月<br>※②は総合教育センターの指定5講座から1つ以上選択して申し込む     |                         | ▲       |      |            |
| 4205 04 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業アップ研修         | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 04:可茂地区          | 勤務校      | ①7月～9月<br>②7月～12月<br>③9月～1月<br>※②は総合教育センターの指定5講座から1つ以上選択して申し込む     |                         | ▲       |      |            |
| 4205 05 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業アップ研修         | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 05:東濃地区          | 勤務校      | ①7月～9月<br>②7月～12月<br>③9月～1月<br>※②は総合教育センターの指定5講座から1つ以上選択して申し込む     |                         | ▲       |      |            |
| 4205 06 A         | 発達障がい支援担当教員養成事業アップ研修         | 発達障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その学習上や生活上や、学習上の困難を改善又は克服するための指導について、コア・ティーチャーの授業の参観や講義、オンライン動画の視聴を通して学び、日々の指導に生かす。 |  | 06:飛騨地区          | 勤務校      | ①7月～9月<br>②7月～12月<br>③9月～1月<br>※②は総合教育センターの指定5講座から1つ以上選択して申し込む     |                         | ▲       |      |            |



| 講座番号<br>(☆:新しい講座) | 抽選<br>日<br>A/B | 講座名～サブタイトル<br>(◆:履歴に残さない講座)          | 会<br>期<br>日   | 会<br>場  | 校<br>種       | キャラクター | 本研修において重点を置いている指標<br>項目   |                  |             |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  | 開催方法             | 検索        |          |
|-------------------|----------------|--------------------------------------|---|---|--------------|--------|---|------------------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------|----------|
|                   |                |                                      |   |   |              |        | 内<br>容<br>(新しい、形態、日程等)  |                  | 対<br>象      |                  | 生<br>徒<br>指<br>導 |                  | 健<br>康<br>指<br>導 |                  | 健<br>康<br>指<br>導 |                  |                  |           |          |
|                   |                |                                      |   |   |              |        | 中<br>義<br>認   | 高<br>特<br>形<br>成 | 高<br>向<br>上 | 充<br>実<br>貢<br>献 | 學<br>習<br>指<br>導 | 經<br>當<br>分<br>享 | 特<br>別<br>支<br>援 | 健<br>康<br>指<br>導 | 健<br>康<br>指<br>導 | 健<br>康<br>指<br>導 | 健<br>康<br>指<br>導 |           |          |
| 4302 00           | A              | 部活動ガイドラインに沿った研修会                     | 「岐阜県高等学校部活動ガイドライン」及び「学校の部活動に係る指導指針」に則り。各学校の特色を活かした取り組みの実践を目的として実技を通して学ぶ。  | 岐阜県庁20階会議室  | 小中高義認        | ～      | ◆   | ◆                | ～           | ～                | ～                | ～                | ◆                | ～                | ～                | ～                | 110 体育・保育        | 110 体育・保育 |          |
| 4303 00           | B              | 遊びを活用した体力向上指導者講習会～楽しい体育授業の実践を通じて学ぶ。  | 体力向上を図るための遊びを活用した楽しい体育授業の手法を、講義と実技を通して学ぶ。   | OKBぎふ清流アリー  | ～            | ◆      | ◆   | ◆                | ○           | ○                | ○                | ○                | ◆                | ～                | ～                | ～                | 110 体育・保育        | 110 体育・保育 |          |
| 4304 00           | B              | 武道(剣道)指導者講習会～安全で楽しい柔道の指導方法を学ぶ。       | 学習指導要領の内容に則した安全で楽しい柔道の指導方法を、講義と実技を通して学ぶ。  | OKBぎふ清流アリー  | ～            | ◆      | ◆   | ◆                | ○           | ○                | ○                | ○                | ◆                | ～                | ～                | ～                | 110 体育・保育        | 110 体育・保育 |          |
| 4305 01           | A              | 幼児運動遊び(ACP)指導者講習会～体力向上マネジメントの在り方～    | 日々の教育活動及び資源を一體的に、生活の中で多様な運動機会の確保を図った多様な動きを経験できるよう指導する実践を図った子供たちの体力向上を図るなどの、幼児期からの体力向上の手法を講義、実技、授業参観等を通して学ぶ。                 | 岐阜県庁20階会議室  | ～            | ◆      | ◆   | ◆                | ○           | ○                | ○                | ○                | ◆                | ～                | ～                | ～                | 110 体育・保育        | 110 体育・保育 |          |
| 4305 02           | B              | 幼児運動遊び(ACP)指導者講習会～体力向上マネジメントの在り方～    | 01:可茂地区開催<br>02:飛騨地区開催  | 6/4(木)PM  | ～            | ◆      | ◆   | ◆                | ○           | ○                | ○                | ○                | ◆                | ～                | ～                | ～                | 110 体育・保育        | 110 体育・保育 |          |
| 4306 00           | B              | 令和8年度高等学校体育実技指導者講習会及び体操練習会           | 各高等学校の保健体育担当教員を対象に、学習指導要領を踏まえ、生徒の運動やスポーツに親しむ資質・能力の育成にマネジメントした各学校や地域の実態等に即した子供たちの体力向上を図るために保健体育担当教員の資質及び指導力の向上を図る。           | 保健体育科教員   | 11/25(水)(予定) | ～      | ◆   | ◆                | ○           | ○                | ○                | ○                | ◆                | ～                | ～                | ～                | 110 体育・保育        | 110 体育・保育 |          |
| 4307 00           | A              | 栄養教諭・学校栄養職員研修会                       | 学校給食の衛生管理や適正な給食管理について研修する。また、学校給食を活用した効果的な食に関する指導の在り方にについて研修する。   | 公立学校の栄養教諭・学校栄養職員                                    | 6月初旬         | ～      | ◆   | ◆                | ◆           | ～                | ～                | ～                | ～                | ◆                | ～                | ～                | 207 健康教育         | 207 健康教育  |          |
| 4308 01           | A              | 学校保健講習会①(高校・特支)                      | 保健教育の方針と重点及び学校保健の課題について行政説明を行い周知徹底するとともに学校保健安全指導の諸問題についての理解を深めます。   | ミナモホール、勤務校  | 6/23(火)      | ～      | ◆   | ◆                | ◆           | ○                | ○                | ○                | ○                | ◆                | ～                | ～                | 207 健康教育         | 207 健康教育  |          |
| 4308 02           | B              | 学校保健講習会②(高校・特支)                      | 保健教育の方針と重点及び学校保健安全指導の諸問題についての理解を深めます。   | 勤務校   | 2/4(木)       | ～      | ◆   | ◆                | ◆           | ○                | ○                | ○                | ○                | ◆                | ～                | ～                | ▲                | 207 健康教育  | 207 健康教育 |
| ☆4309 00          | A              | 「運動好き・体育好きを育てる」授業づくり講座(小・中・高・特支)指導主事 | 今年度、学校の研究会・各市町村教育研究会授業公開等を控えている先生方を対象に「体育好きな児童生徒を育てる授業をしたいけれど、指導計画の立案について一緒に考えほしい」「指導案をどう書いたらいいかわかららないので教えてほしい」という悩みを解消します。 | ①オンラインセミナーもしくは岐阜県庁<br>②総合教育センター<br>③授業提供校<br>④オンライン | 10月～11月      | ～      | ◆   | ◆                | ～           | ～                | ～                | ～                | ◆                | ～                | ～                | 110 体育・保育        | 110 体育・保育        |           |          |
| ☆学校安全課の研修         |                |                                      |   |   |              |        | 生徒指導上の喫緊の課題について、現状と対策を研修する。また、研修後は各地区の指導的立場として、研修、学習等において研修会を実施し、研修内容に係る普及啓発や専門的な立場からの助言を行い、生徒指導体制づくりの推進を図るよう努める。 |                  |             |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |           | 204 生徒指導 |
| 4401 01           | A              | 岐阜県小・中・義・高・特生徒指導研修会                  | 生徒指導上の喫緊の課題について、現状と対策を研修する。また、研修後は各地区の指導的立場として、研修、学習等において研修会を実施し、研修内容に係る普及啓発や専門的な立場からの助言を行い、生徒指導体制づくりの推進を図るよう努める。           | 01:小学校  | 7/22(水)PM    | ～      | ◆   | ～                | ～           | ○                | ○                | ～                | ～                | ◆                | ～                | ～                | 204 生徒指導         | 204 生徒指導  |          |
| 4401 02           | A              | 岐阜県小・中・義・高・特生徒指導研修会                  | 生徒指導上の喫緊の課題について、現状と対策を研修する。また、研修後は各地区の指導的立場として、研修、学習等において研修会を実施し、研修内容に係る普及啓発や専門的な立場からの助言を行い、生徒指導体制づくりの推進を図るよう努める。           | 02:中・義務教育学校   | 7/22(水)PM    | ～      | ◆   | ～                | ～           | ○                | ○                | ～                | ～                | ◆                | ～                | ～                | 204 生徒指導         | 204 生徒指導  |          |
| 4401 03           | A              | 岐阜県小・中・義・高・特生徒指導研修会                  | 生徒指導上の喫緊の課題について、現状と対策を研修する。また、研修後は各地区の指導的立場として、研修、学習等において研修会を実施し、研修内容に係る普及啓発や専門的な立場からの助言を行い、生徒指導体制づくりの推進を図るよう努める。           | 03:高等学校   | 7/22(水)PM    | ～      | ◆   | ～                | ～           | ○                | ○                | ～                | ～                | ◆                | ～                | ～                | 204 生徒指導         | 204 生徒指導  |          |
| 4401 04           | A              | 岐阜県小・中・義・高・特生徒指導研修会                  | 生徒指導上の喫緊の課題について、現状と対策を研修する。また、研修後は各地区の指導的立場として、研修、学習等において研修会を実施し、研修内容に係る普及啓発や専門的な立場からの助言を行い、生徒指導体制づくりの推進を図るよう努める。           | 04:特別支援学校   | 7/22(水)PM    | ～      | ◆   | ～                | ～           | ○                | ○                | ～                | ～                | ◆                | ～                | ～                | 204 生徒指導         | 204 生徒指導  |          |



岐阜県教育委員会教育研修課  
(岐阜県総合教育センター内)  
〒500-8384 岐阜市薮田南 5-9-1  
TEL: 058-271-3450  
FAX: 058-276-6774  
HP: <https://www.gifu-net.ed.jp/ggec/>